

5 静岡市の中心市街地の活性化について

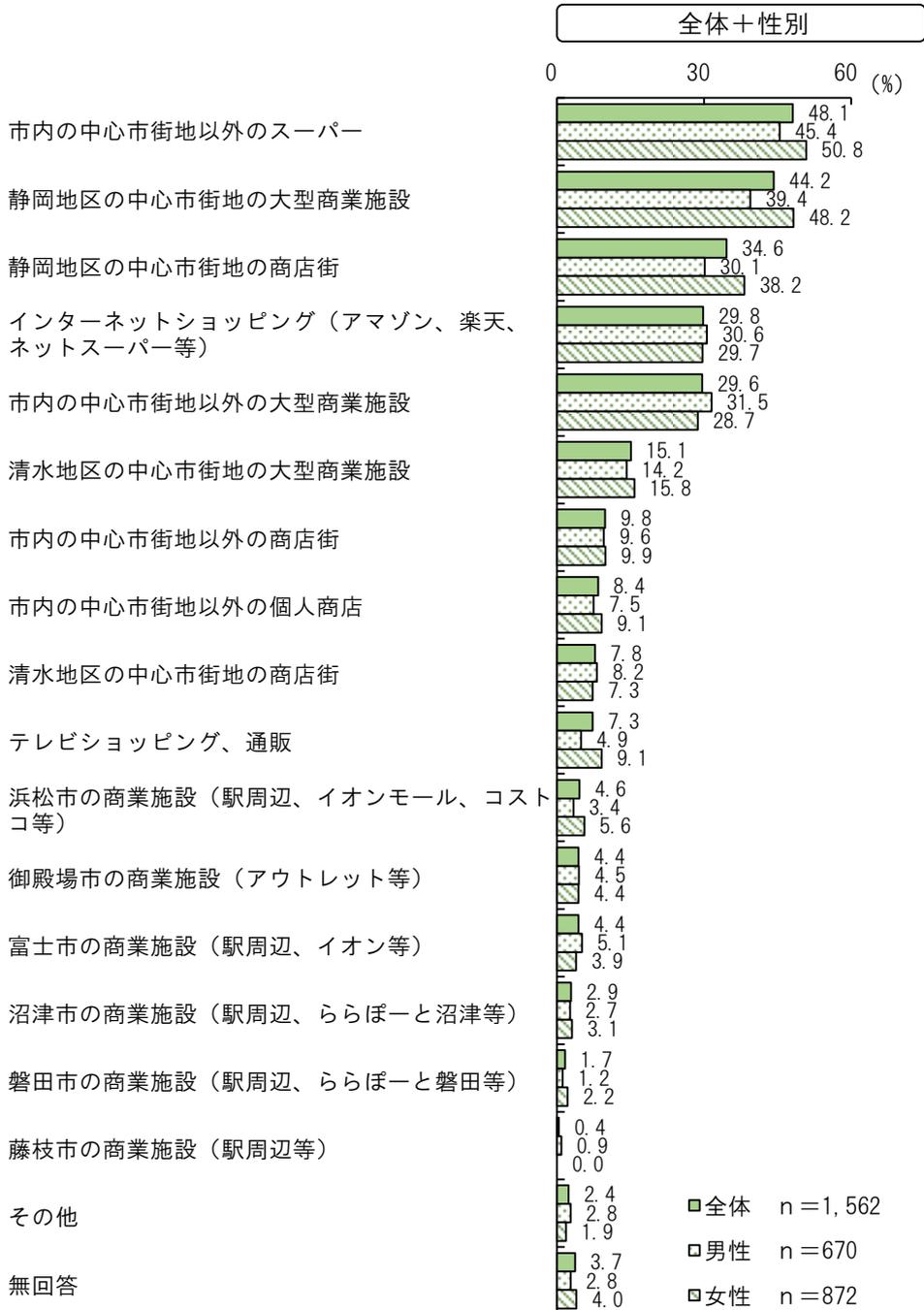
1	よく買い物をする店.....	101
2	平日に中心市街地を利用する頻度.....	105
3	平日に中心市街地へ出かける手段.....	107
4	平日に中心市街地を利用する主な目的.....	113
5	休日に中心市街地を利用する頻度.....	121
6	休日に中心市街地へ出かける手段.....	123
7	休日に中心市街地を利用する主な目的.....	129
8	中心市街地がにぎわっていると思うか.....	137
9	まちがにぎわっていると感じる基準.....	139

5 中心市街地の活性化について

問1 あなたがよく買い物をするお店はどこですか。(○はいくつでも)

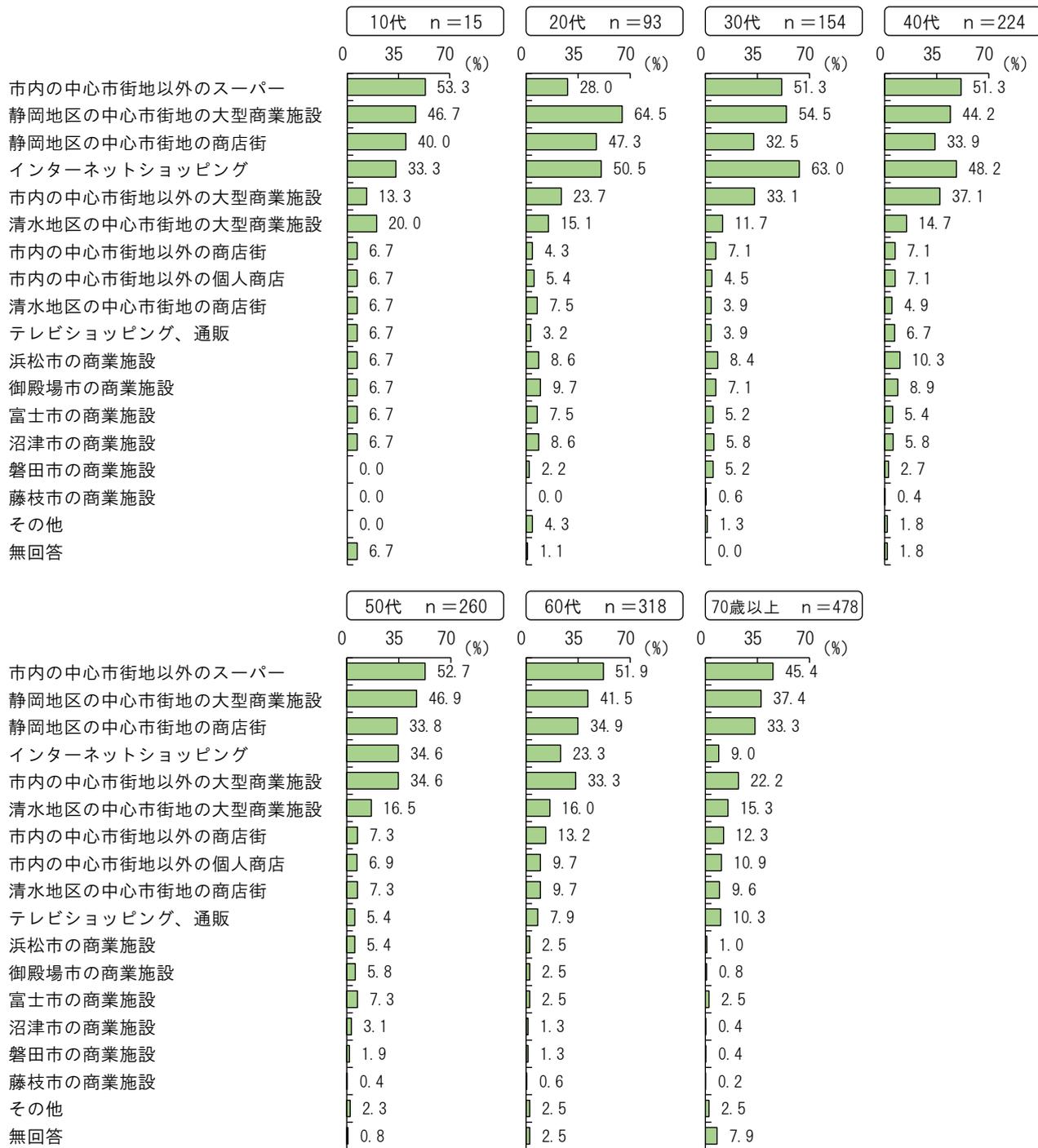
◎POINT◎

よく買い物をするお店は、「市内の中心市街地以外のスーパー」が48.1%と最も多く、次いで「静岡地区の中心市街地の大型商業施設」が44.2%、「静岡地区の中心市街地の商店街」が34.6%などとなっている。



◆性別でみると、女性において「市内の中心市街地以外のスーパー」「静岡地区の中心市街地の大型商業施設」「静岡地区の中心市街地の商店街」が多くなっている。

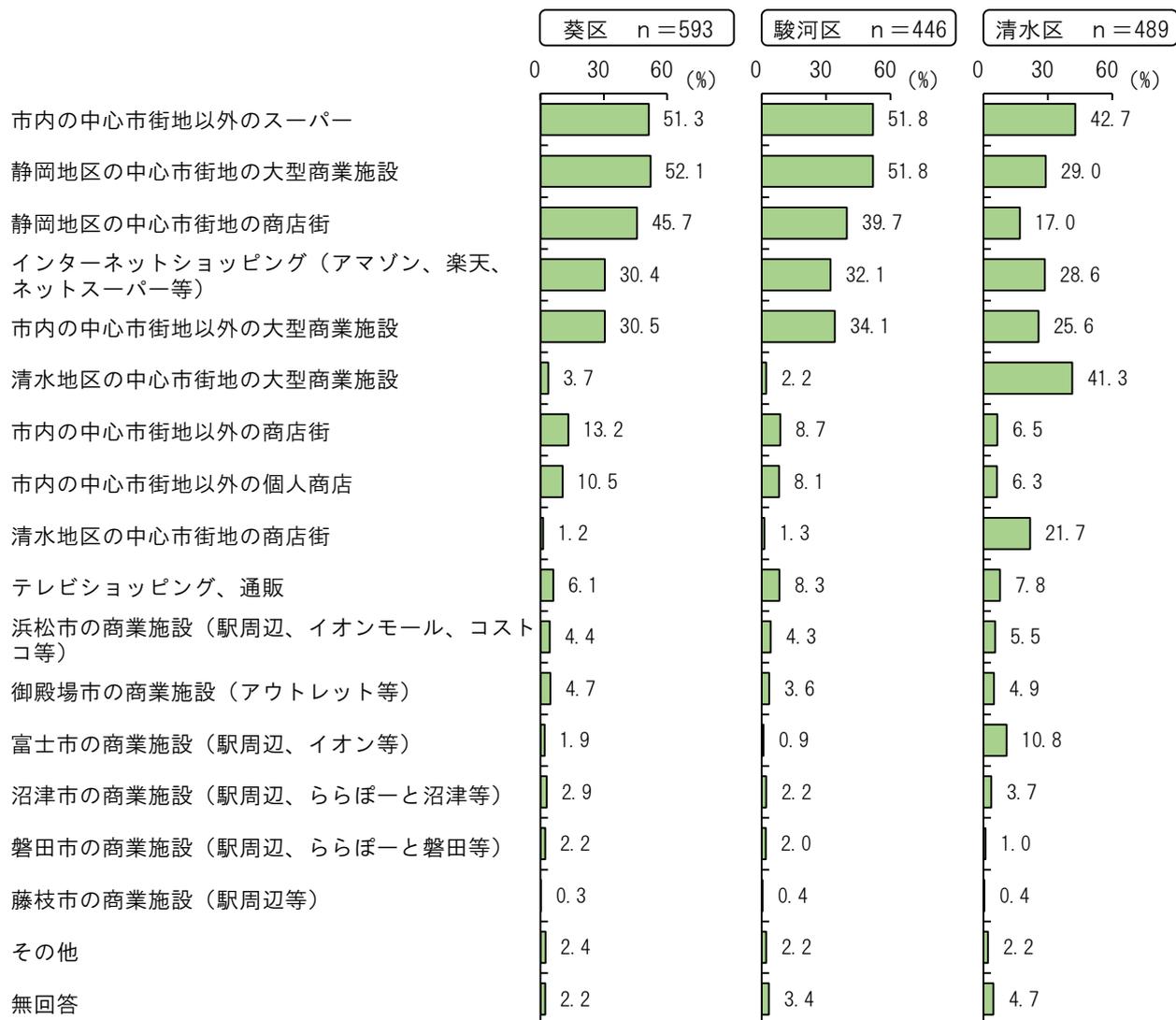
【年代別】



※ページスペースの都合により、一部選択肢の文言を省略している。

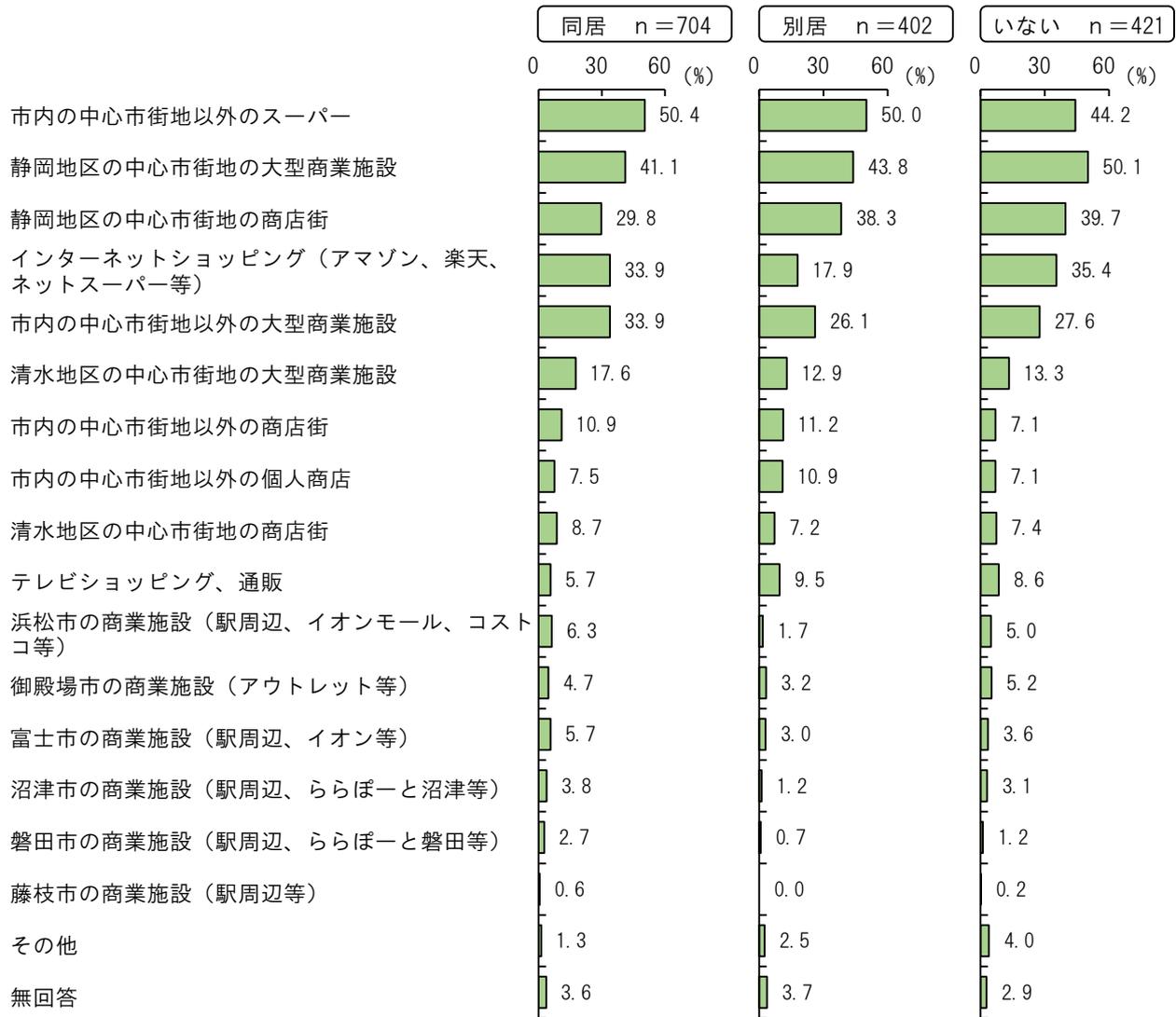
◆年代別で見ると、20代において「静岡地区の中心市街地の大型商業施設」「静岡地区の中心市街地の商店街」が多くなっている。30代においては「インターネットショッピング」が63.0%と多くなっている。

【行政区別】



◆行政区別でみると、葵区において「静岡地区の中心市街地の商店街」が45.7%と多くなっている。清水区においては「清水地区の中心市街地の大型商業施設」「清水地区の中心市街地の商店街」「富士市の商業施設（駅周辺、イオン等）」が多くなっている。

【子どもとの同居状況別】



◆子どもとの同居状況別でみると、同居ありにおいて「市内の中心市街地以外の大型商業施設」が33.9%と多くなっている。子どもはいないにおいては「静岡地区の中心市街地の大型商業施設」が50.1%と多くなっている。

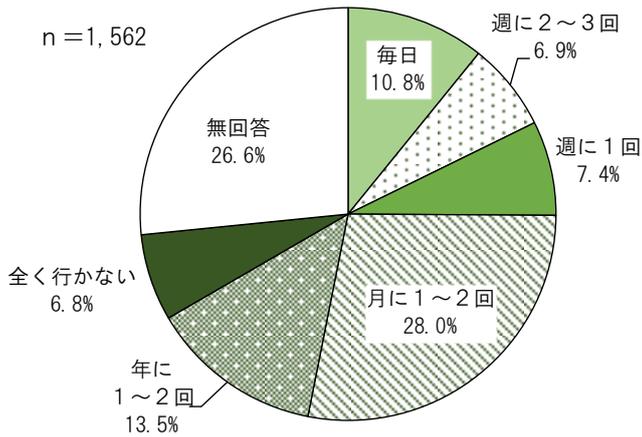
【問2以降は、静岡地区・清水地区についてそれぞれ回答】

問2 あなたは、平日に中心市街地をどの頻度（通勤・通学含む）で利用していますか。
（回答は地区ごとに1つ）

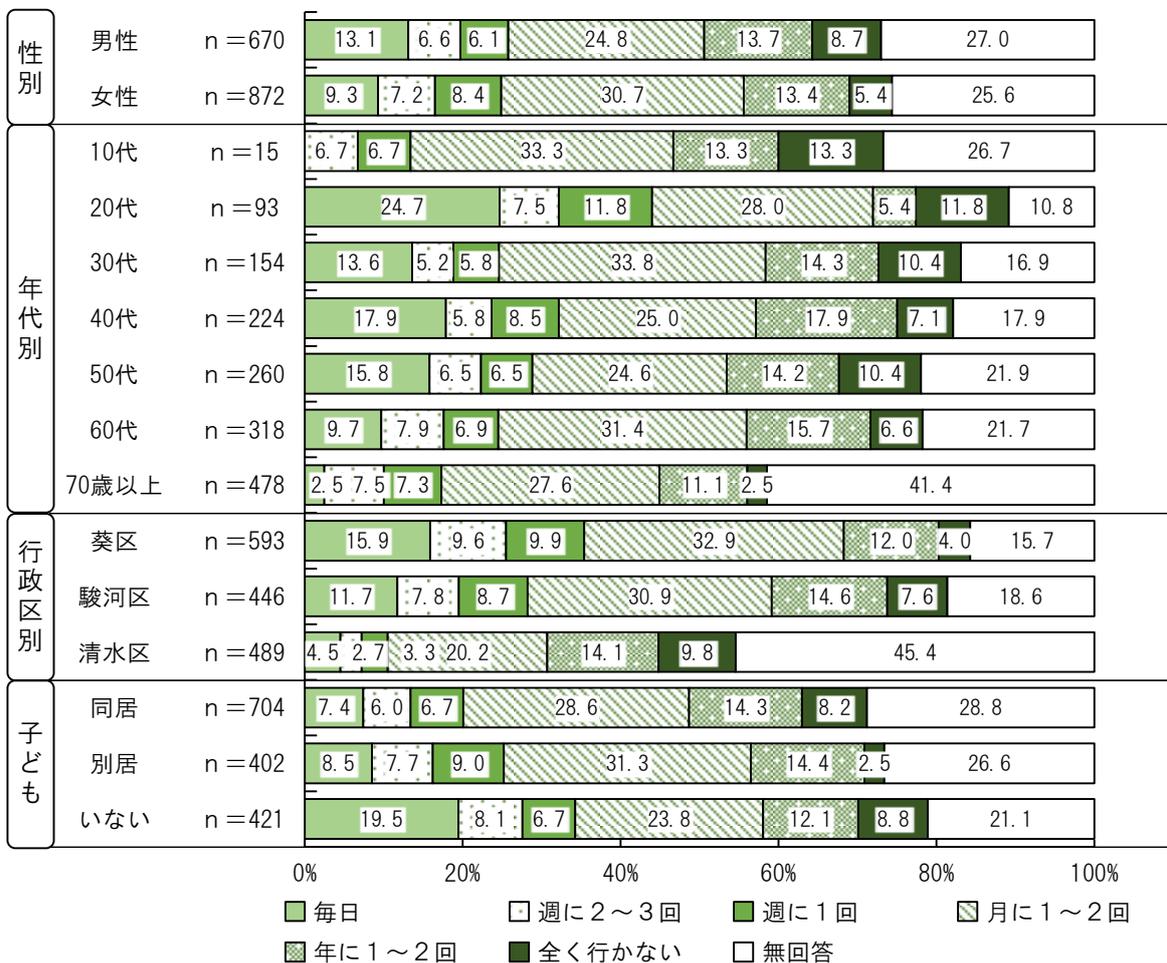
◎POINT◎

平日の中心市街地の利用頻度は、静岡地区において「月に1～2回」が28.0%と最も多く、次いで「年に1～2回」が13.5%、「毎日」が10.8%などとなっている。

《①静岡地区》



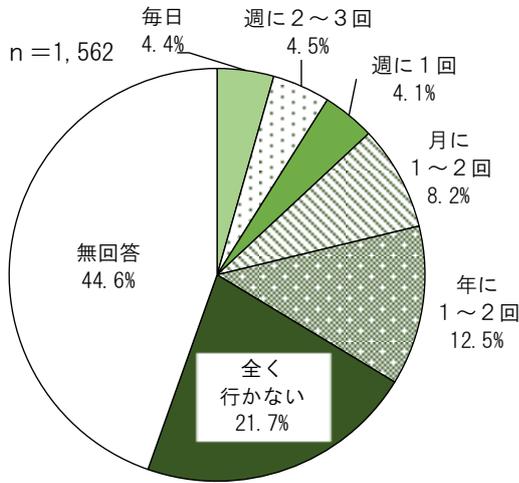
- ◆性別で見ると、女性において「月に1～2回」が30.7%と多くなっている。
- ◆年代別で見ると、20代において「毎日」が24.7%と多くなっている。
- ◆行政区別で見ると、清水区において「毎日」「週に2～3回」「月に1～2回」などが少なくなっている。
- ◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいないにおいて「毎日」が19.5%と多くなっている。



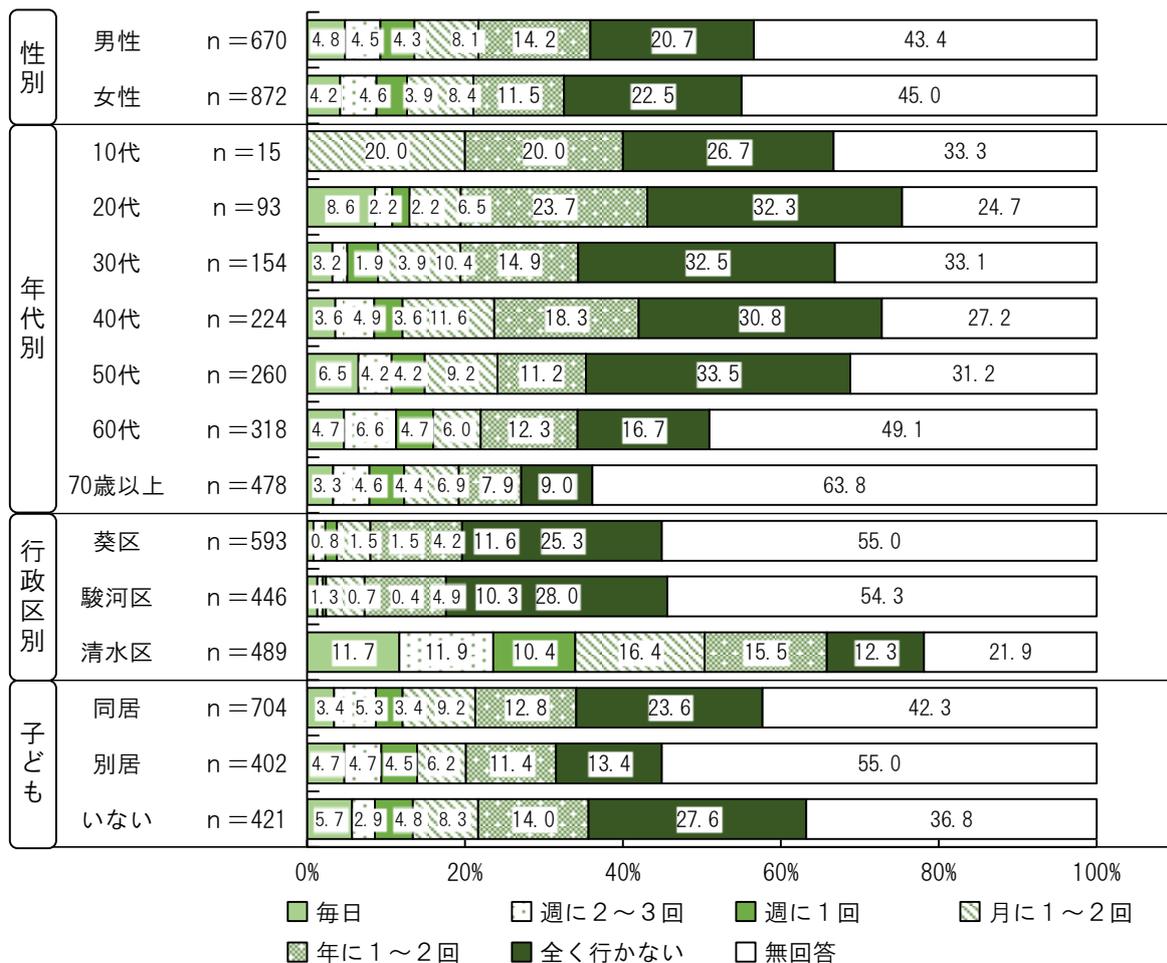
◎POINT◎

平日の中心市街地の利用頻度は、清水地区において「全く行かない」が21.7%と最も多く、次いで「年に1～2回」が12.5%、「月に1～2回」が8.2%などとなっている。

《②清水地区》



- ◆性別で見ると、大きな差異はみられない。
- ◆年代別で見ると、70歳以上において「全く行かない」が9.0%と少なくなっている。
- ◆行政区別で見ると、清水区において「毎日」「週に2～3回」「週に1回」などが多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいるが別居において「全く行かない」が13.4%と少なくなっている。

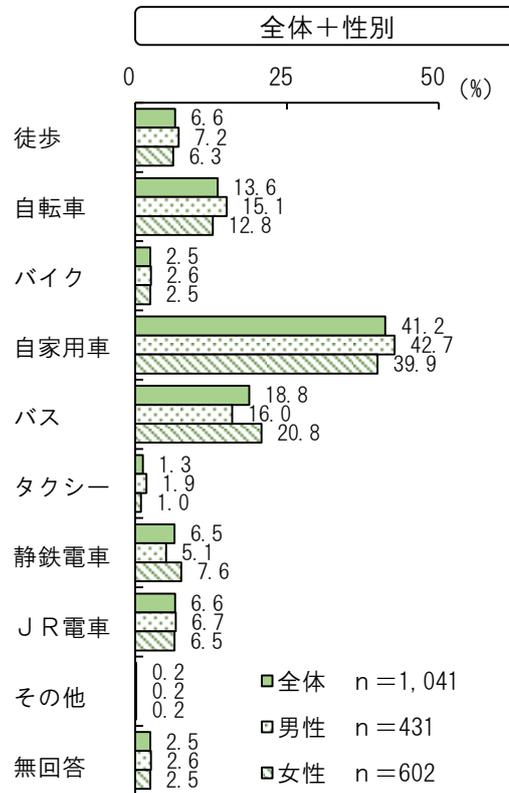


問3 あなたは、平日に中心市街地へ主にどのような移動手段で出かけますか。
(回答は地区ごとに1つ)

◎POINT◎

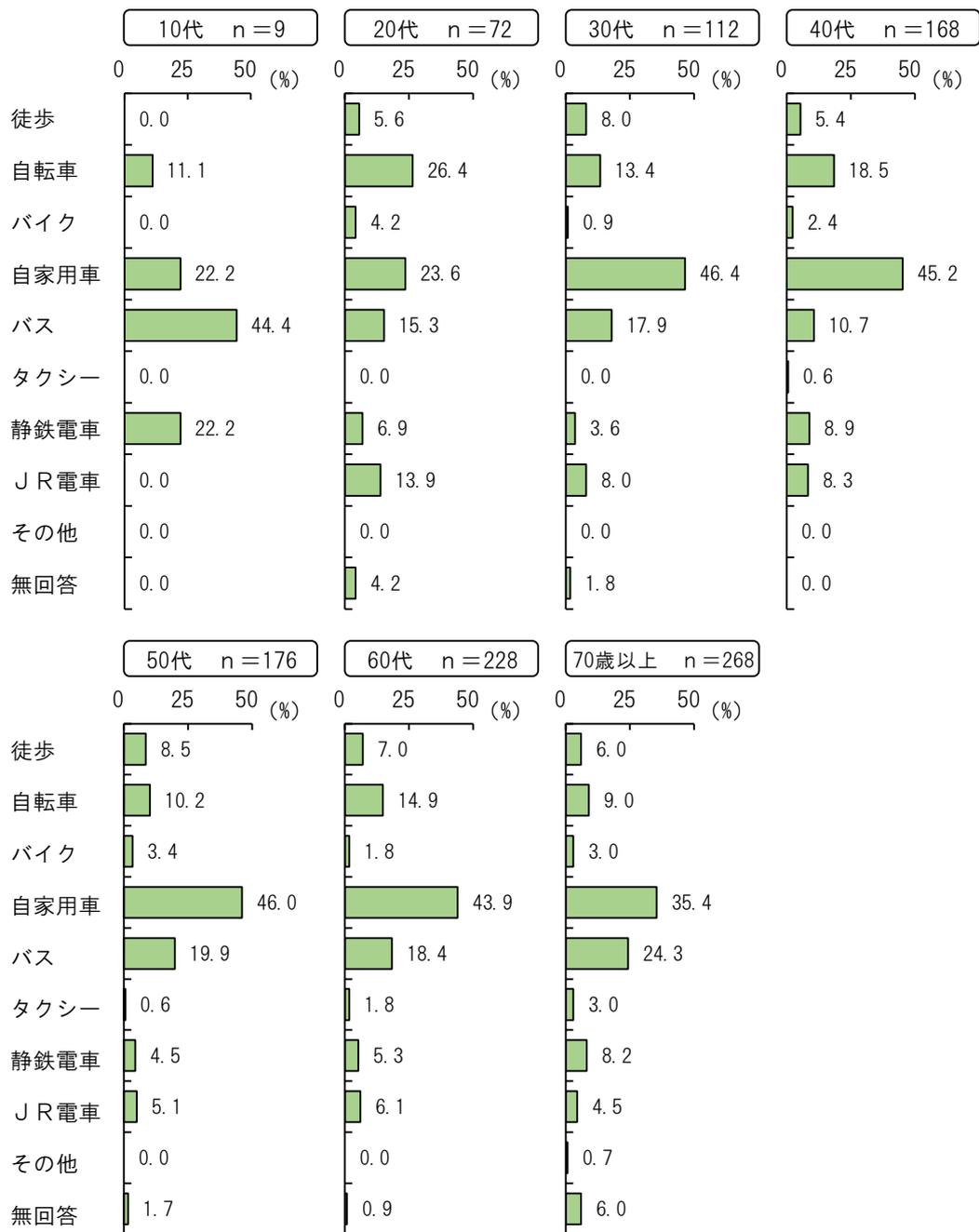
平日に中心市街地へ出かける手段は、静岡地区において「自家用車」が41.2%と最も多く、次いで「バス」が18.8%、「自転車」が13.6%などとなっている。

《①静岡地区》



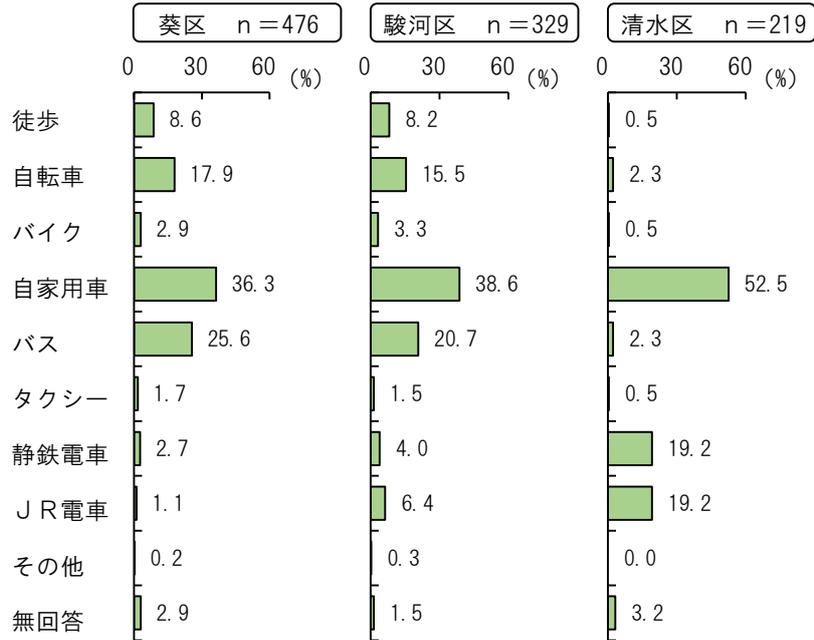
◆性別で見ると、大きな差異はみられない。

【年代別】

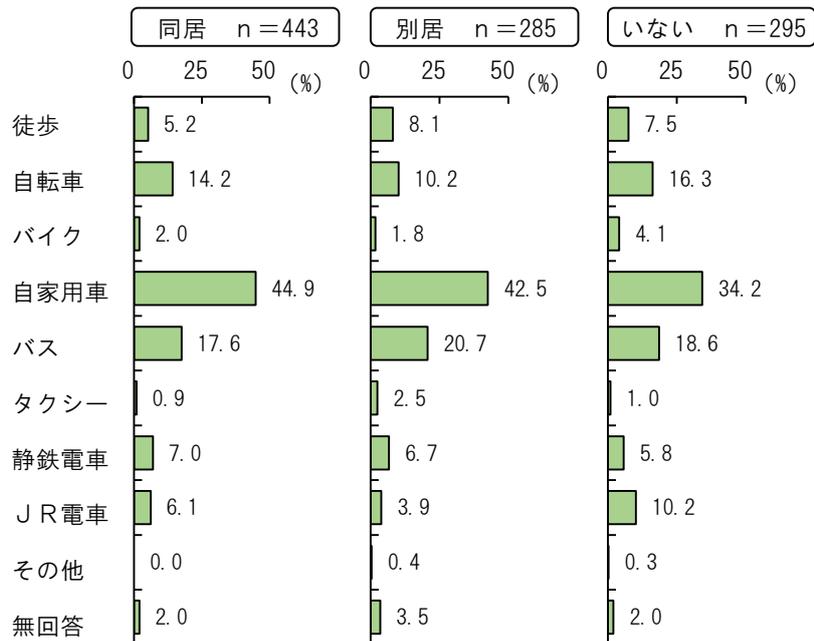


◆年代別でみると、20代において「自転車」「JR電車」が多くなっている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】

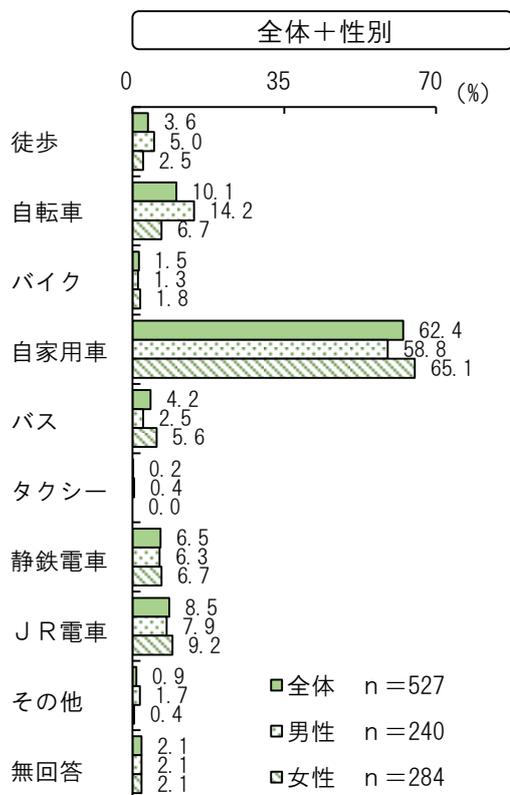


- ◆行政区別でみると、清水区において「自家用車」「静鉄電車」「JR電車」が多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別でみると、子どもはいないにおいて「自家用車」が34.2%と少なくなっている。

◎POINT◎

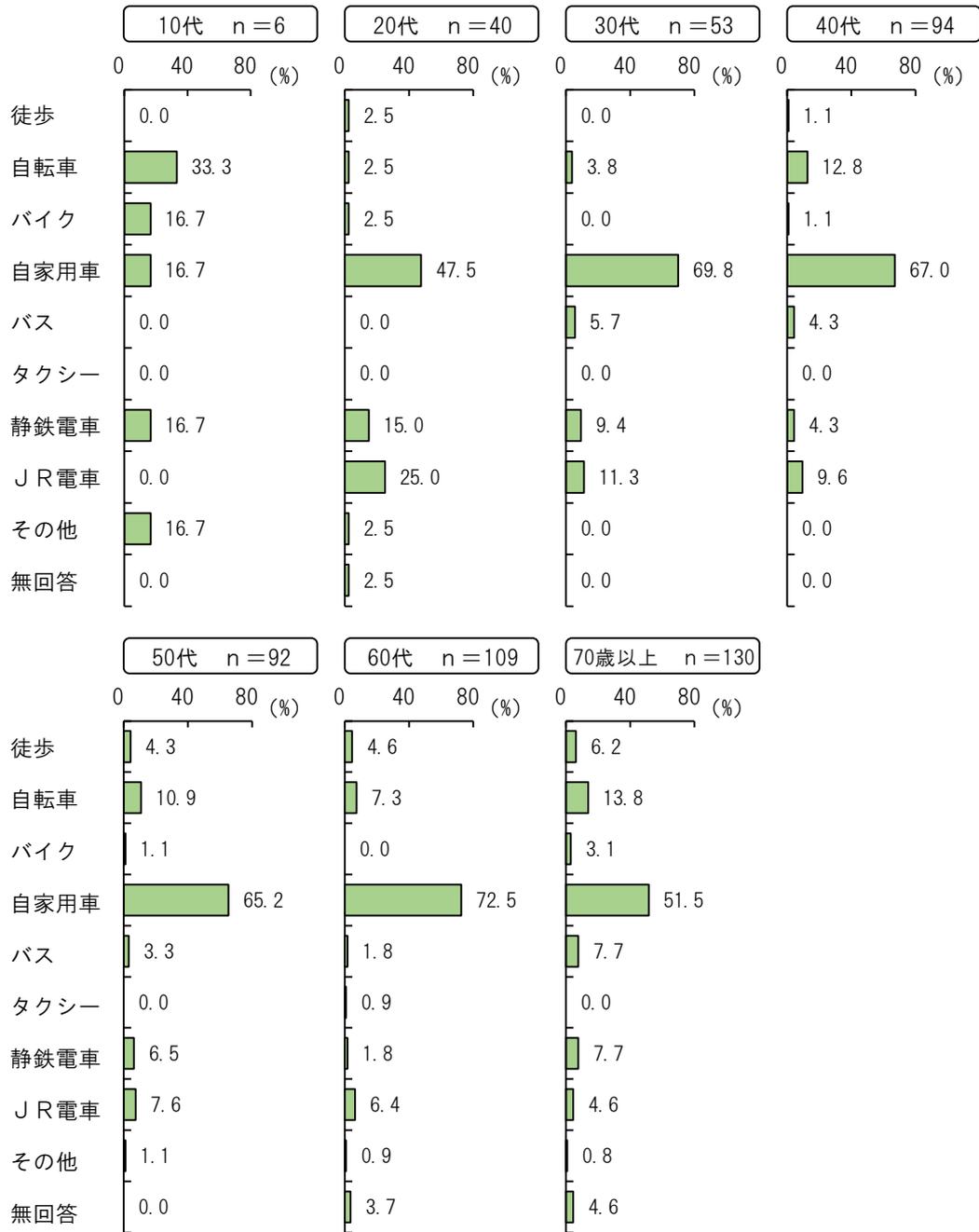
平日に中心市街地へ出かける手段は、清水地区において「自家用車」が62.4%と最も多く、次いで「自転車」が10.1%、「JR電車」が8.5%などとなっている。

≪②清水地区≫



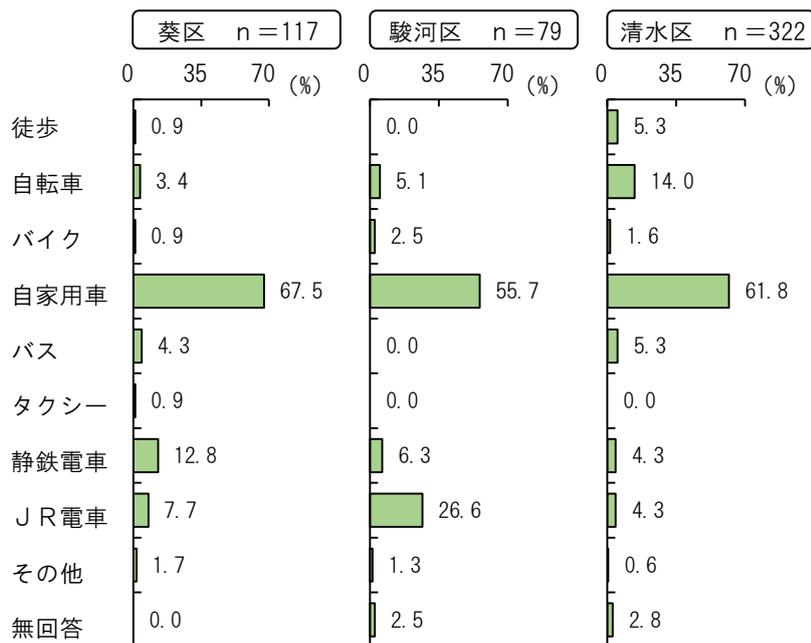
◆性別で見ると、男性において「自転車」が14.2%と多くなっている。女性においては「自家用車」などが65.1%と多くなっている。

【年代別】

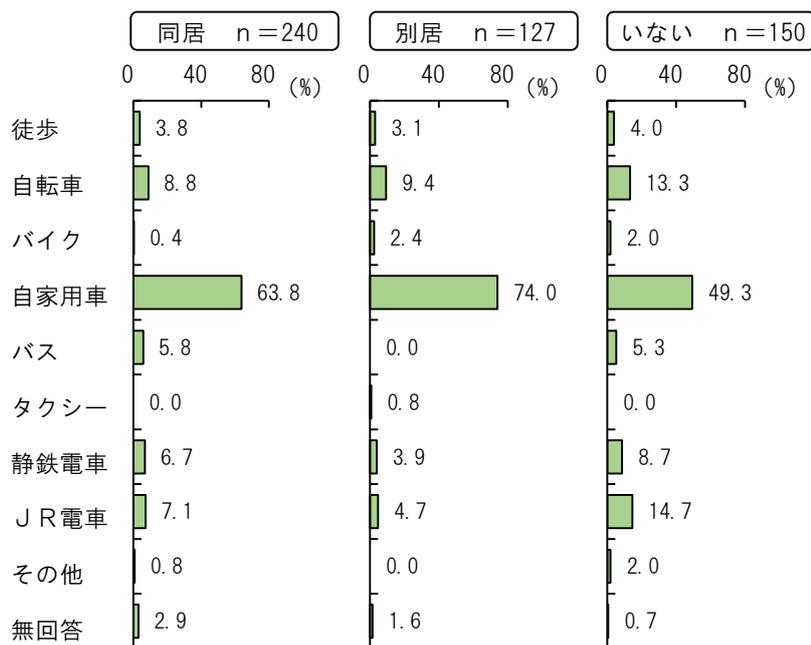


◆年代別でみると、20代において「JR電車」が25.0%と多くなっている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】



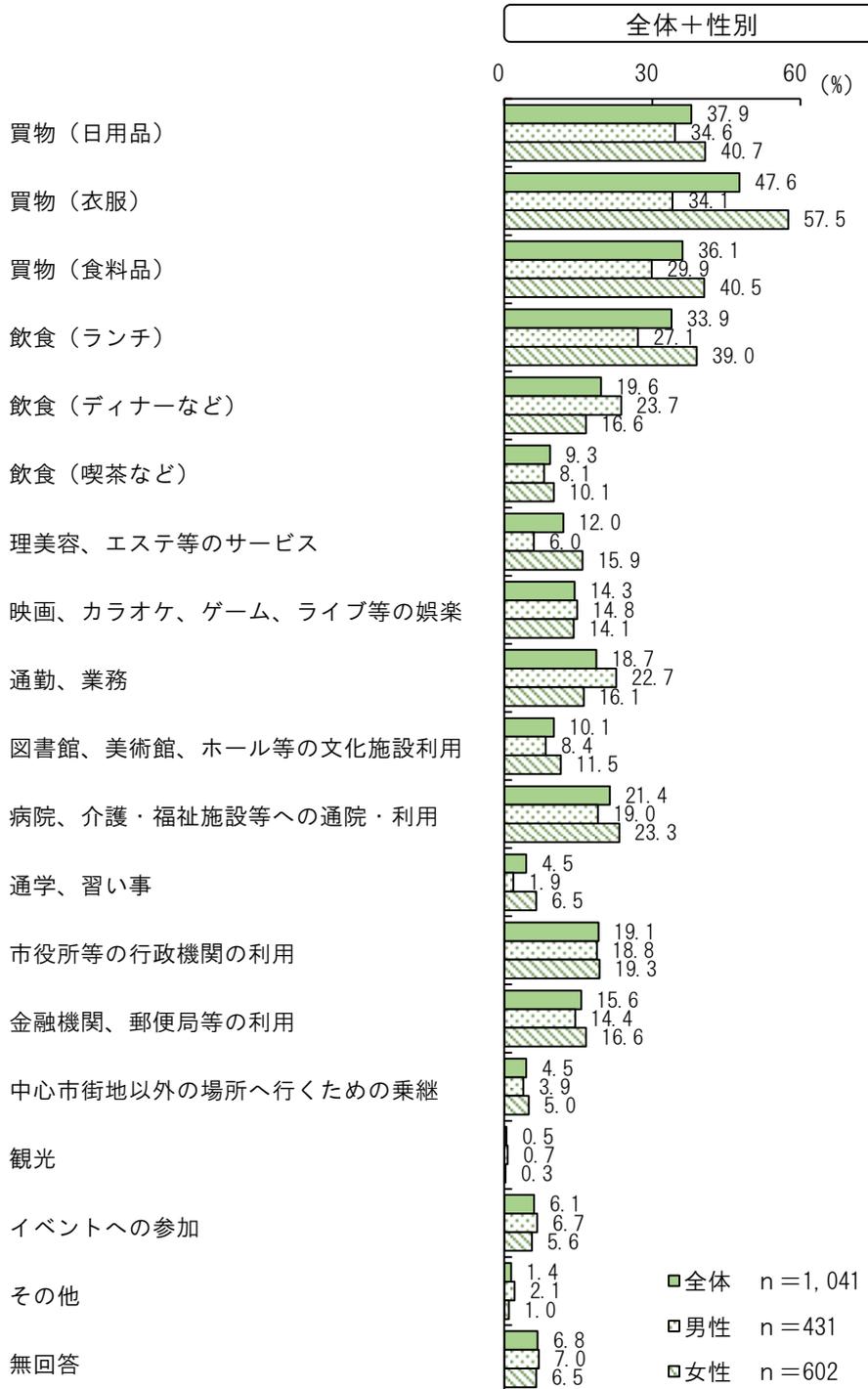
- ◆行政区別で見ると、葵区において「自家用車」「静鉄電車」が多くなっている。駿河区においては「JR電車」が26.6%と多くなっている。清水区においては「自転車」が14.0%と多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいるが別居において「自家用車」が74.0%と多くなっている。子どもはいないにおいては「JR電車」が14.7%と多くなっている。

問4 あなたは、平日に中心市街地を主にどのような目的で利用することが多いですか。
(回答は地区ごとにいくつでも)

◎POINT◎

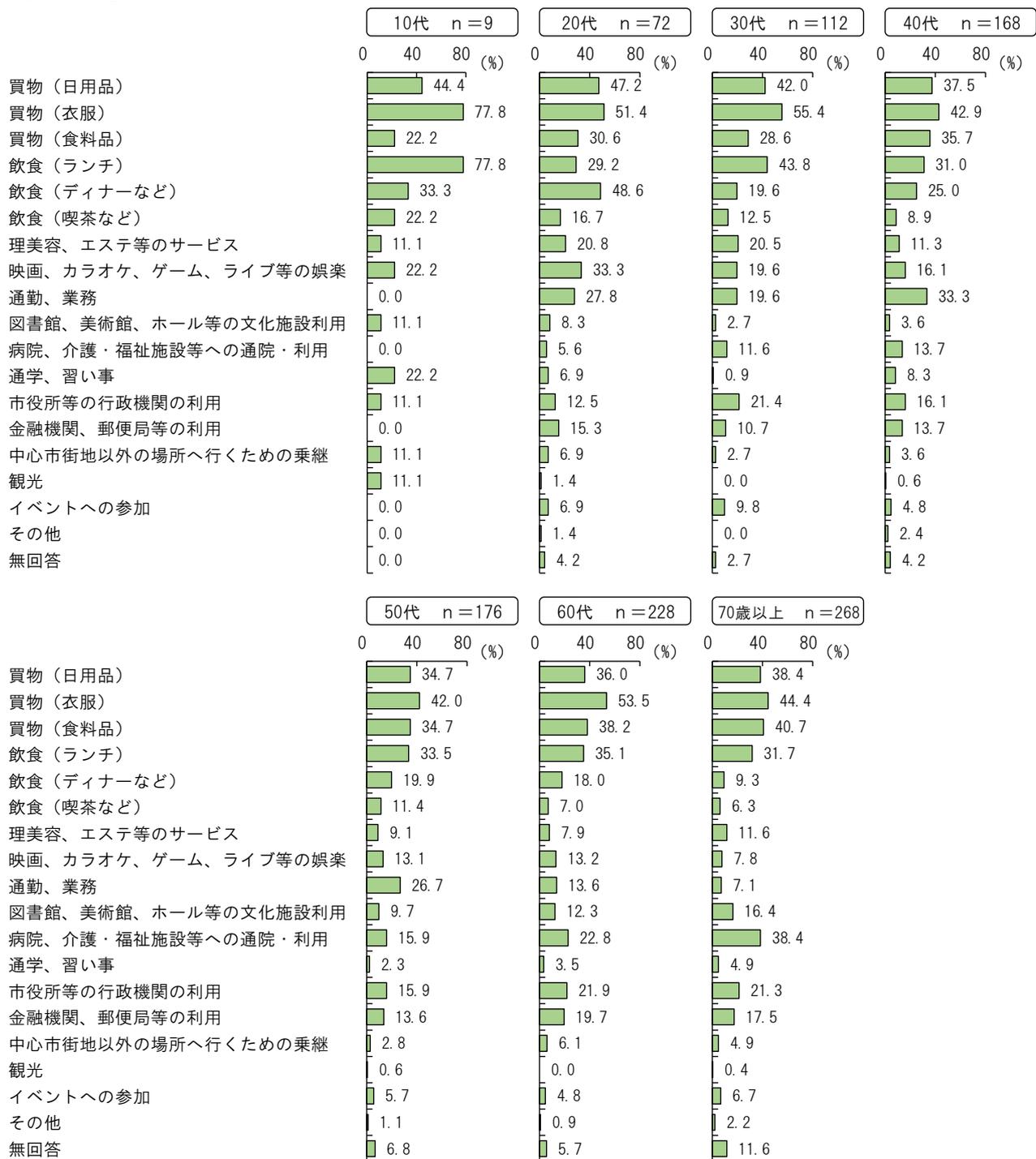
平日に中心市街地を利用する目的は、静岡地区において「買物（衣服）」が47.6%と最も多く、次いで「買物（日用品）」が37.9%、「買物（食料品）」が36.1%などとなっている。

◀①静岡地区▶



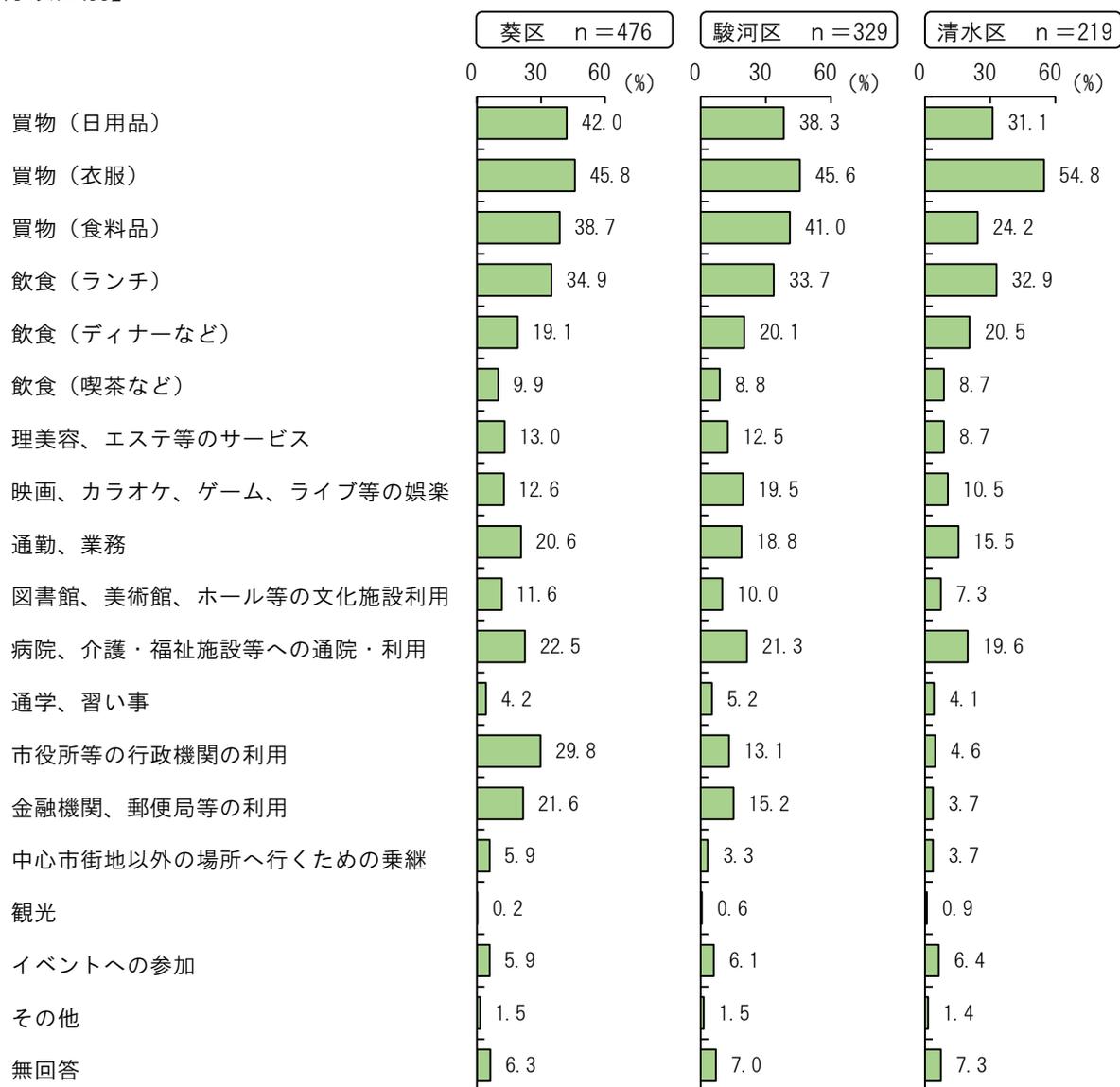
◆性別で見ると、男性において「飲食（ディナーなど）」「通勤、業務」が多くなっている。女性においては「買物（日用品）」「買物（衣服）」「買物（食料品）」などが多くなっている。

【年代別】



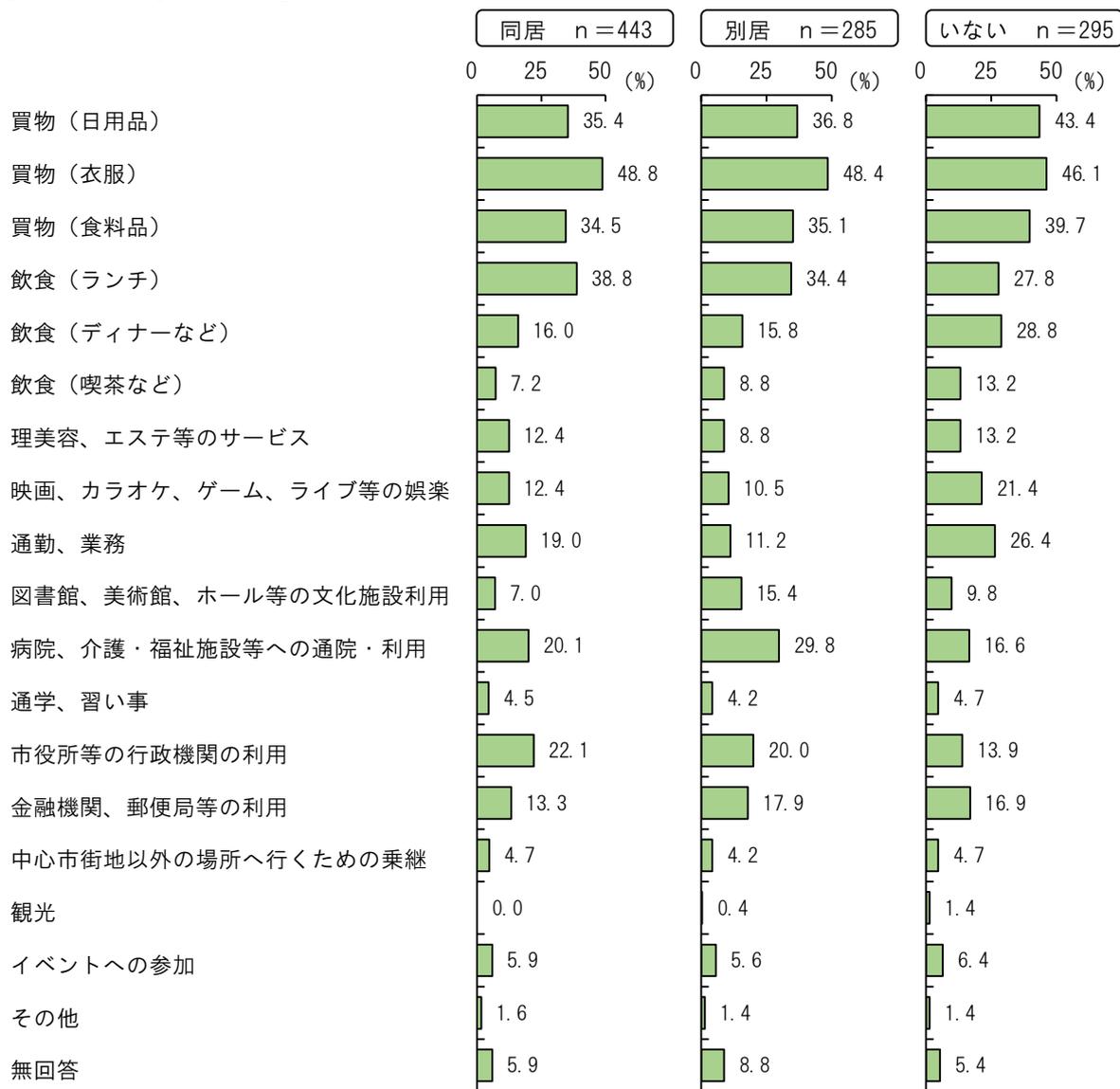
◆年代別で見ると、20代において「飲食 (ディナーなど)」「映画、カラオケ、ゲーム、ライブ等の娯楽」が多くなっている。40代においては「通勤、業務」が33.3%と多くなっている。

【行政区別】



◆行政区別でみると、葵区において「市役所等の行政機関の利用」「金融機関、郵便局等の利用」が多くなっている。駿河区においては「映画、カラオケ、ゲーム、ライブ等の娯楽」が19.5%と多くなっている。清水区においては「買物 (衣服)」が54.8%と多くなっている。

【子どもとの同居状況別】

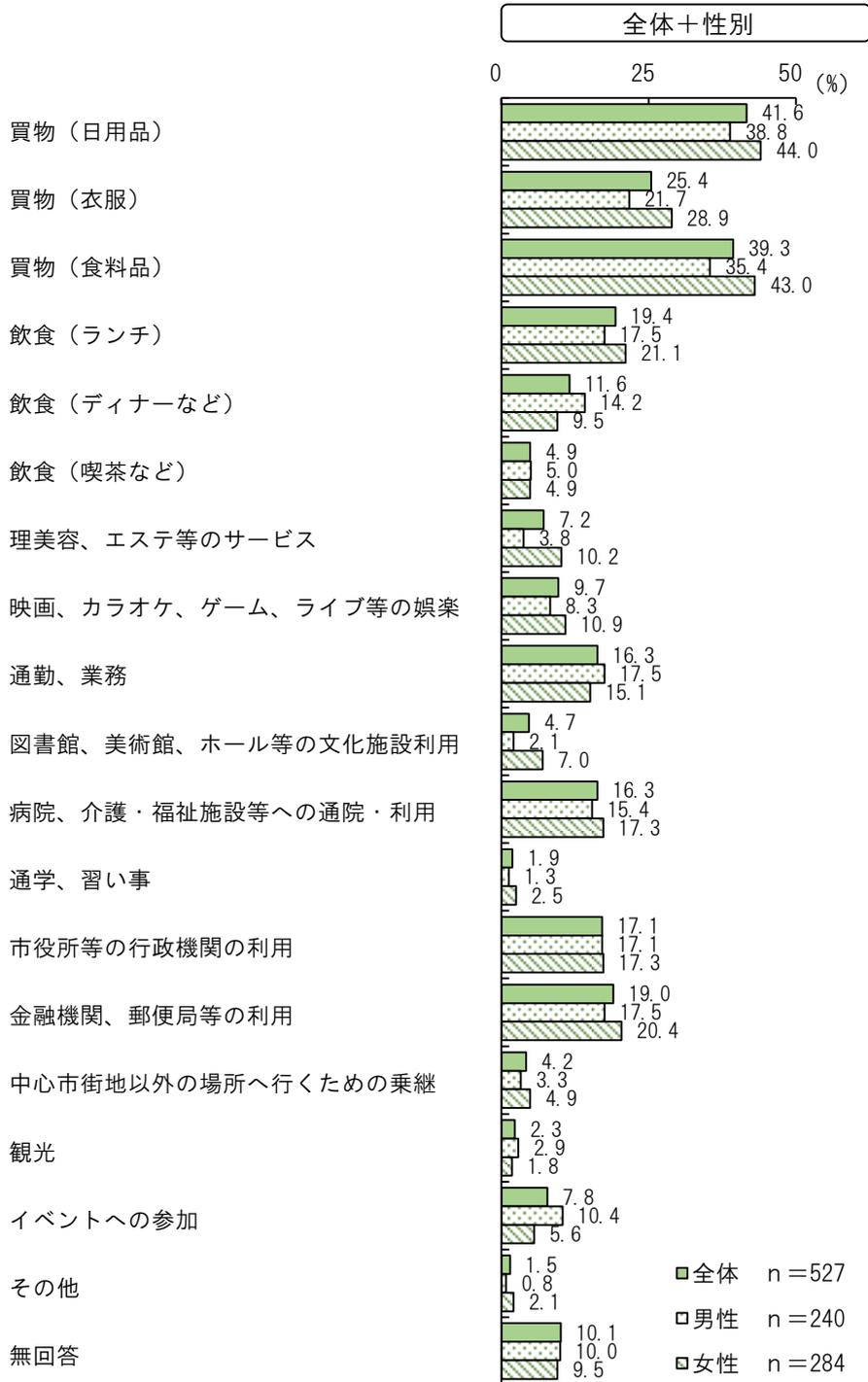


◆子どもとの同居状況別でみると、子どもはいるが別居において「図書館、美術館、ホール等の文化施設利用」「病院、介護・福祉施設等への通院・利用」が多くなっている。子どもはいないにおいては「買物 (日用品)」「飲食 (ディナーなど)」「映画、カラオケ、ゲーム、ライブ等の娯楽」が多くなっている。

◎POINT◎

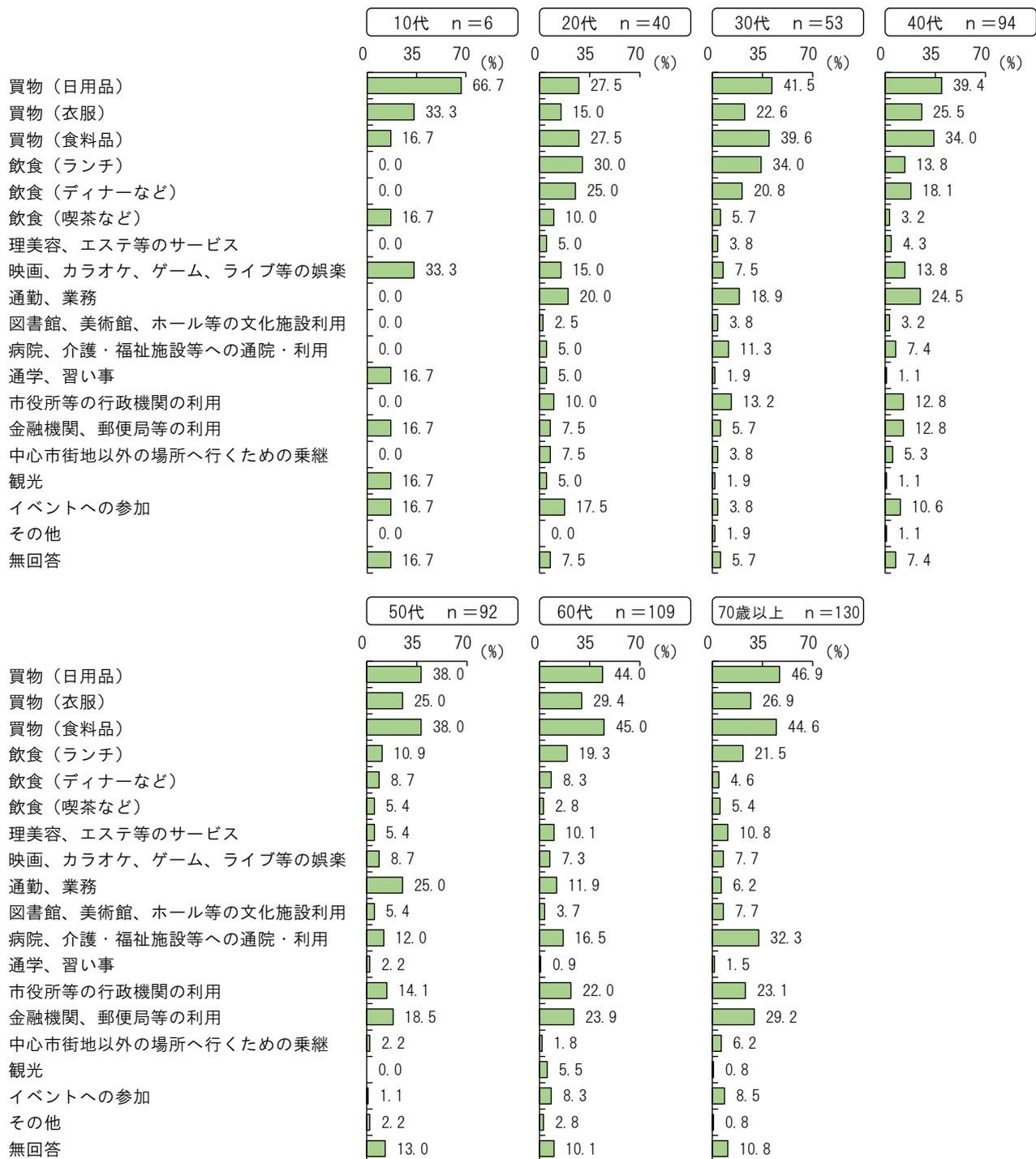
平日に中心市街地を利用する目的は、清水地区において「買物（日用品）」が41.6%と最も多く、次いで「買物（食料品）」が39.3%、「買物（衣服）」が25.4%などとなっている。

≪②清水地区≫



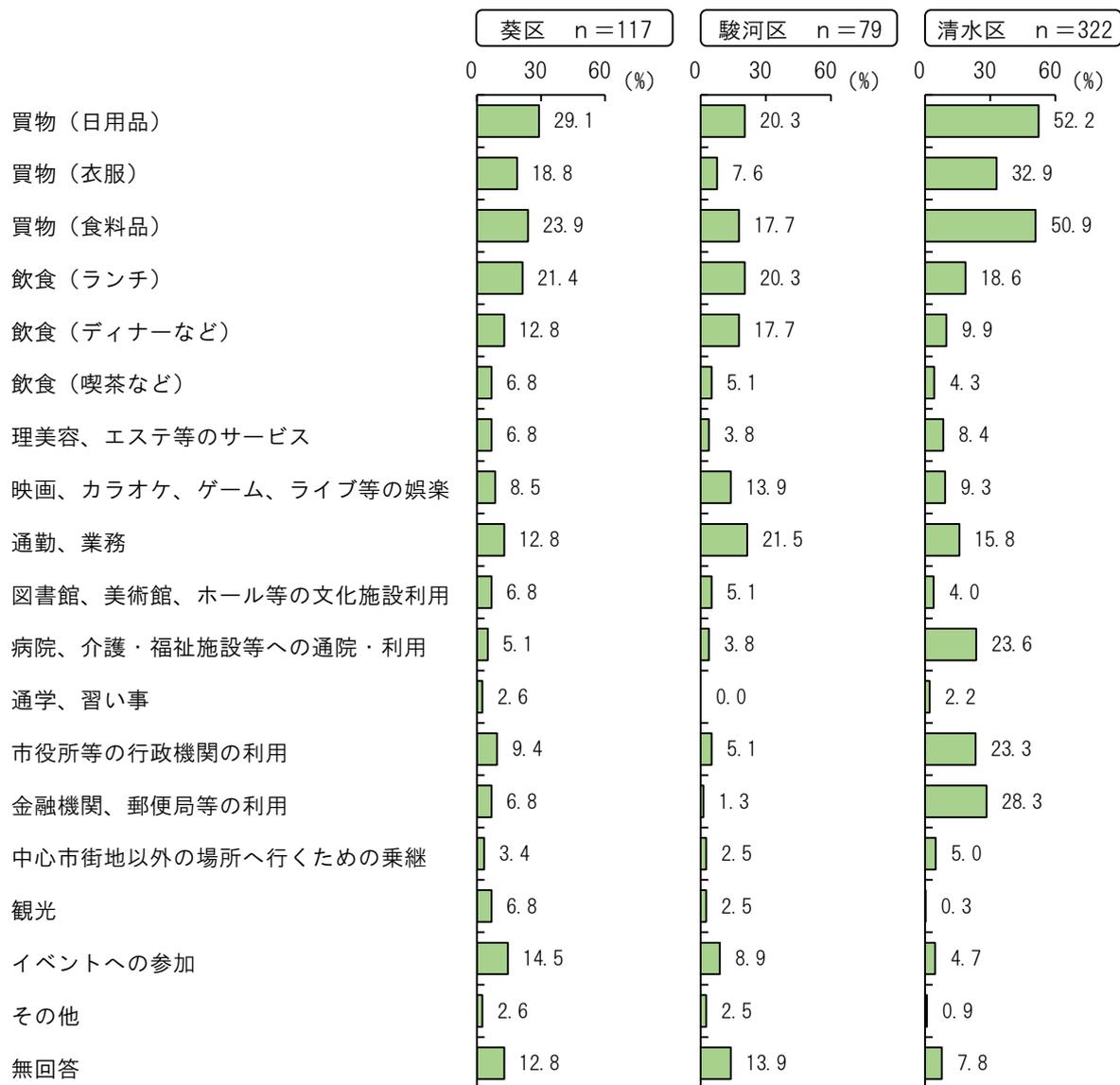
◆性別で見ると、女性において「買物（日用品）」「買物（衣服）」「買物（食料品）」などが多くなっている。

【年代別】



◆年代別でみると、70歳以上において「病院、介護・福祉施設等への通院・利用」「金融機関、郵便局等の利用」が多くなっている。

【行政区別】



◆行政区別でみると、葵区において「イベントへの参加」が14.5%と多くなっている。駿河区においては「通勤、業務」が21.5%と多くなっている。清水区においては「買物 (日用品)」「買物 (衣服)」「買物 (食料品)」「病院、介護・福祉施設等への通院・利用」などが多くなっている。

【子どもとの同居状況別】



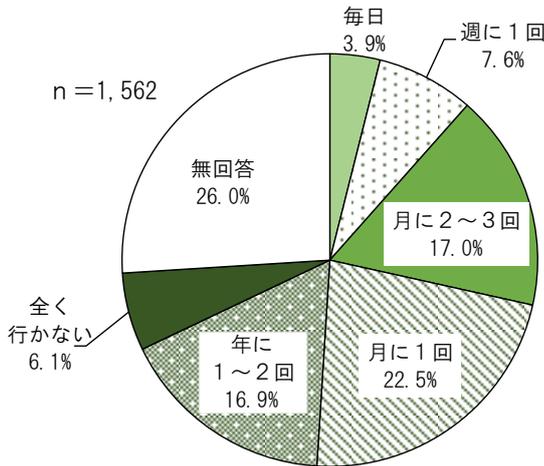
◆子どもとの同居状況別でみると、同居ありにおいて「買物（日用品）」が 45.8%と多くなっている。子どもはいるが別居においては「買物（食料品）」「市役所等の行政機関の利用」が多くなっている。子どもはいないにおいては「映画、カラオケ、ゲーム、ライブ等の娯楽」が 14.0%と多くなっている。

問5 あなたは、休日に中心市街地をどの頻度（通勤・通学含む）で利用していますか。
（回答は地区ごとに1つ）

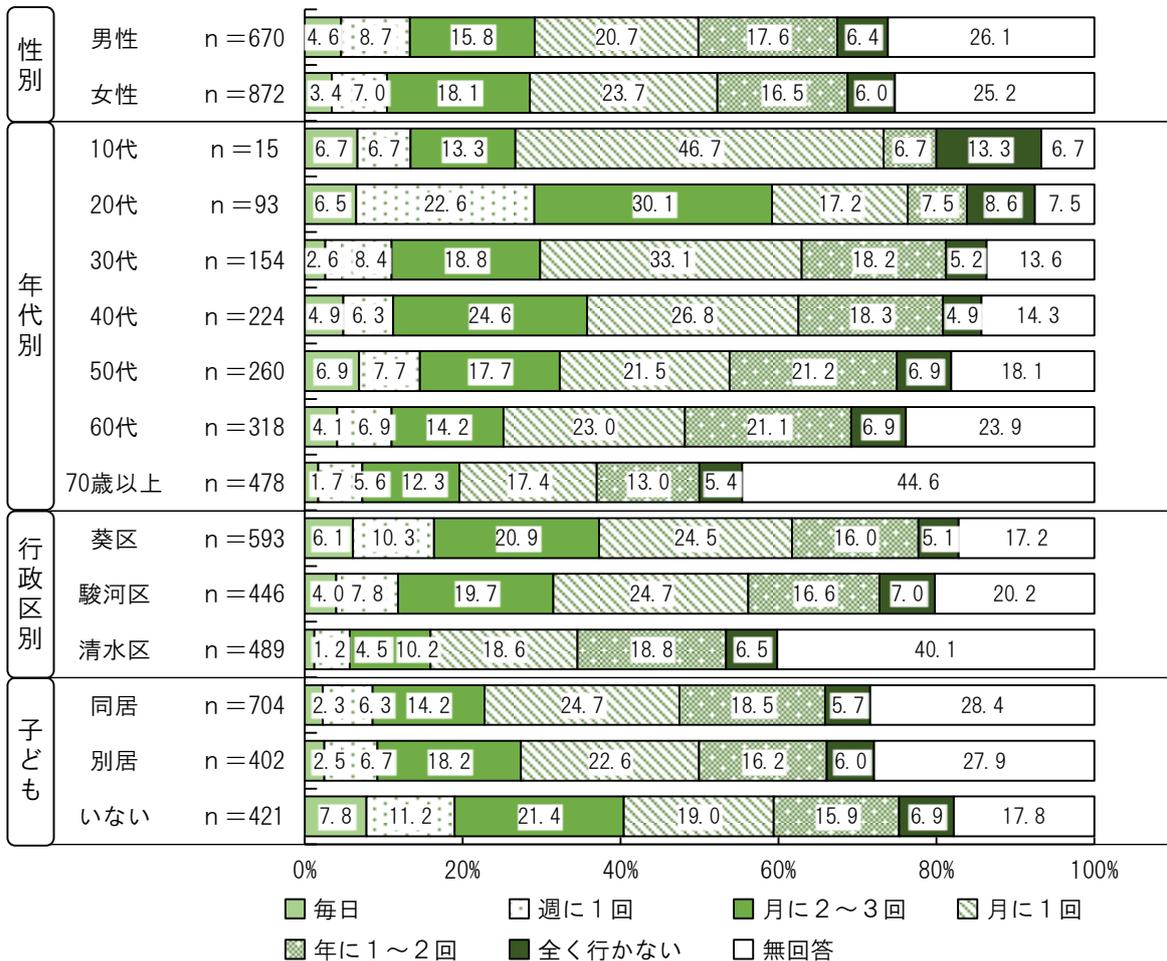
◎POINT◎

休日に中心市街地を利用する頻度は、静岡地区において「月に1回」が22.5%と最も多く、次いで「月に2～3回」が17.0%、「年に1～2回」が16.9%などとなっている。

《①静岡地区》



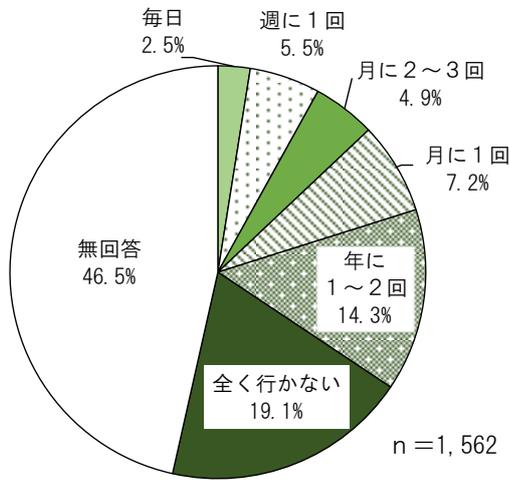
- ◆性別で見ると、大きな差異はみられない。
- ◆年代別で見ると、20代において「週に1回」「月に2～3回」が多くなっている。
- ◆行政区別で見ると、清水区において「月に2～3回」「月に1回」が少なくなっている。
- ◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいないにおいて「毎日」が7.8%と多くなっている。



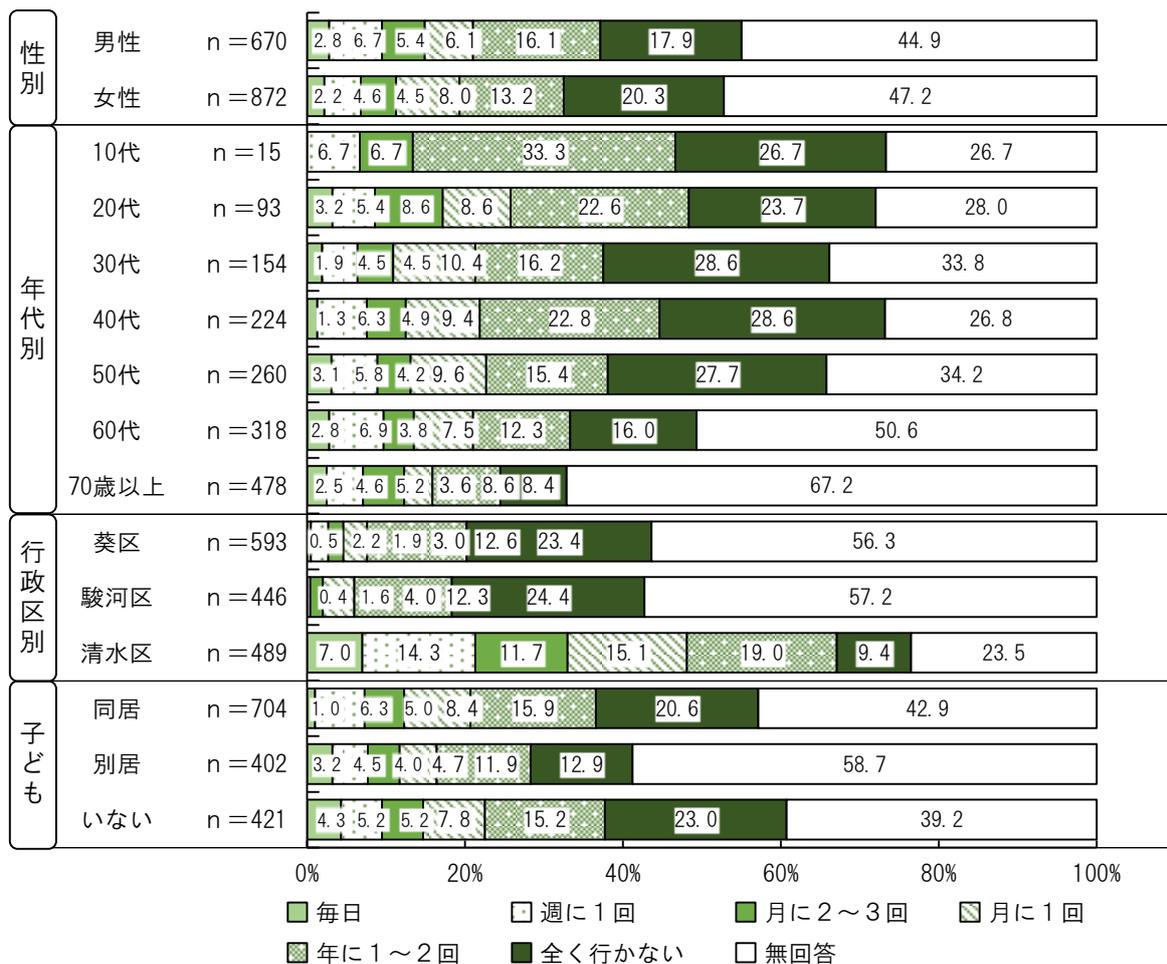
◎POINT◎

休日に中心市街地を利用する頻度は、清水地区において「全く行かない」が19.1%と最も多く、次いで「年に1～2回」が14.3%、「月に1回」が7.2%などとなっている。

≪②清水地区≫



- ◆性別で見ると、大きな差異はみられない。
- ◆年代別で見ると、70歳以上において「全く行かない」が8.4%と少なくなっている。
- ◆行政区別で見ると、清水区において「毎日」「週に1回」「月に2～3回」などが多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいるが別居において「全く行かない」が12.9%と少なくなっている。

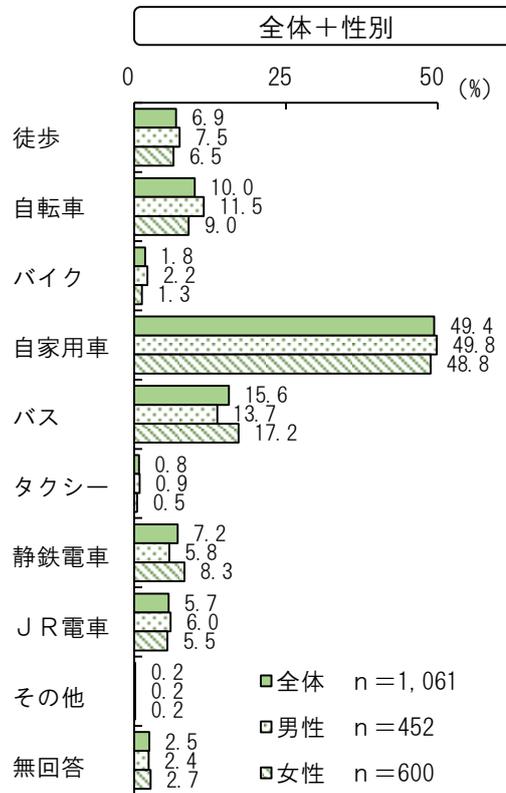


問6 あなたは、休日に中心市街地へ主にどのような移動手段で出かけますか。
(回答は地区ごとに1つ)

◎POINT◎

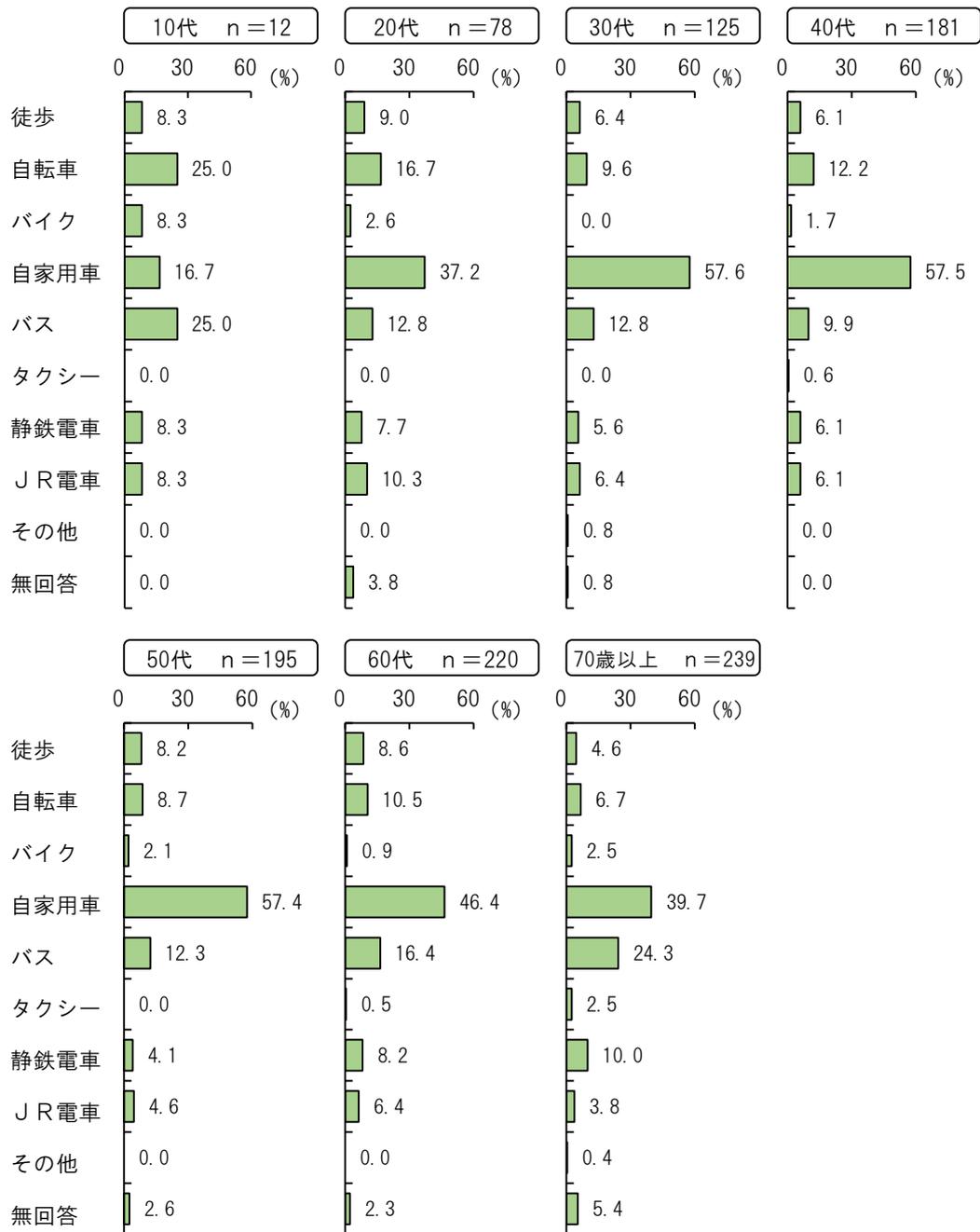
休日に中心市街地へ出かける手段は、静岡地区において「自家用車」が49.4%と最も多く、次いで「バス」が15.6%、「自転車」が10.0%などとなっている。

《①静岡地区》



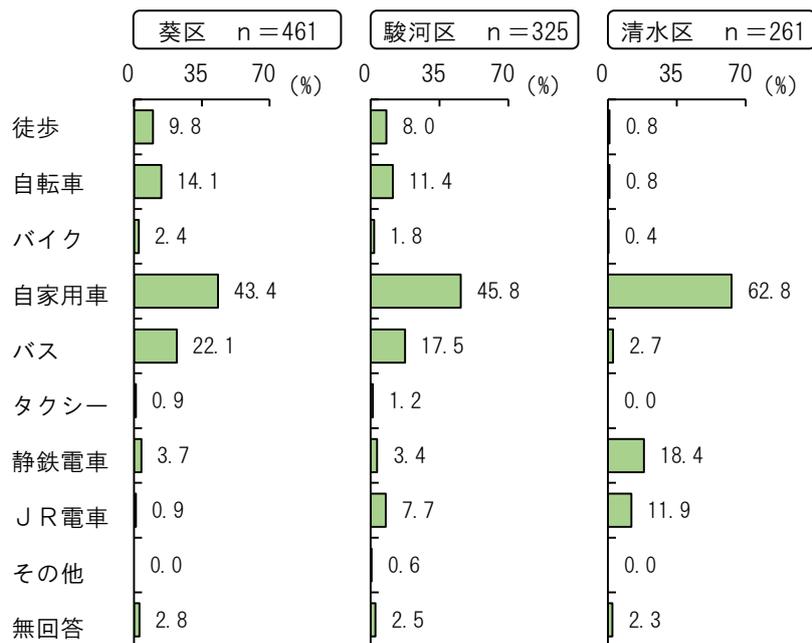
◆性別で見ると、大きな差異はみられない。

【年代別】

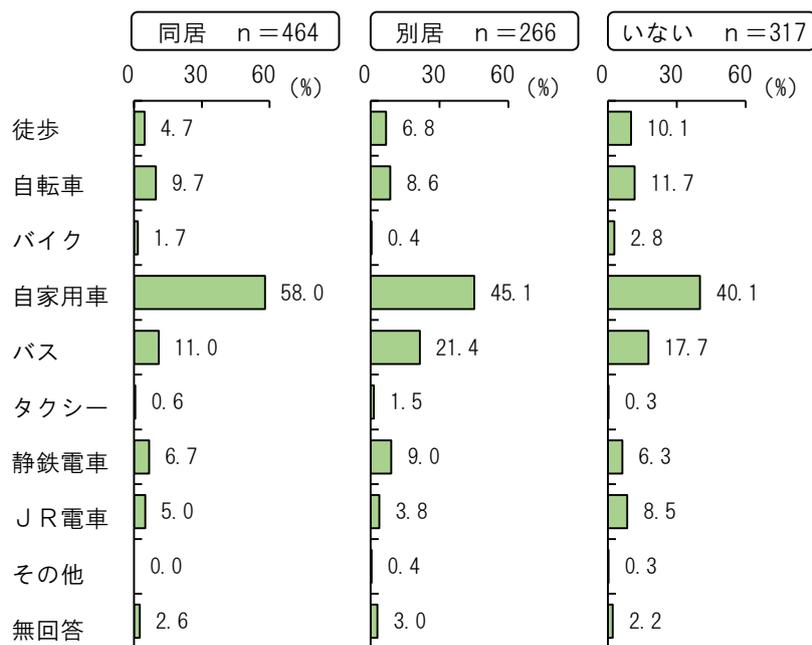


◆年代別で見ると、30代・40代・50代において「自家用車」が6割近くを占めている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】

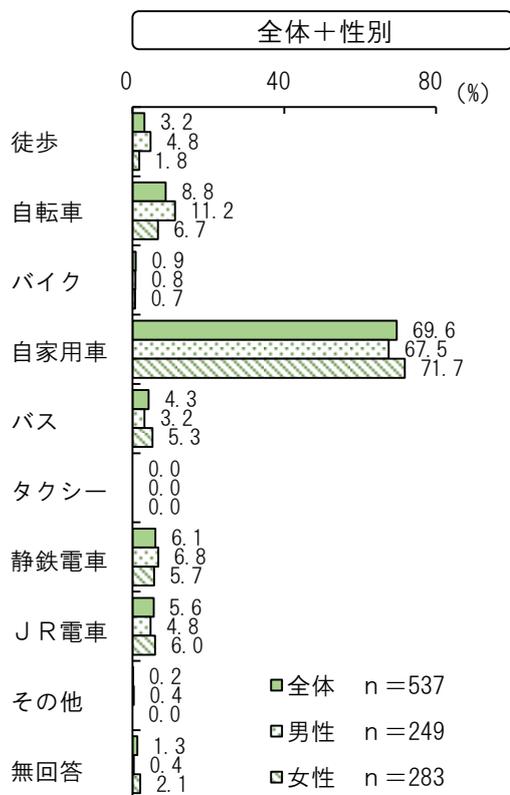


- ◆行政区別でみると、清水区において「自家用車」が62.8%と多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別でみると、同居ありにおいて「自家用車」が58.0%と多くなっている。

◎POINT◎

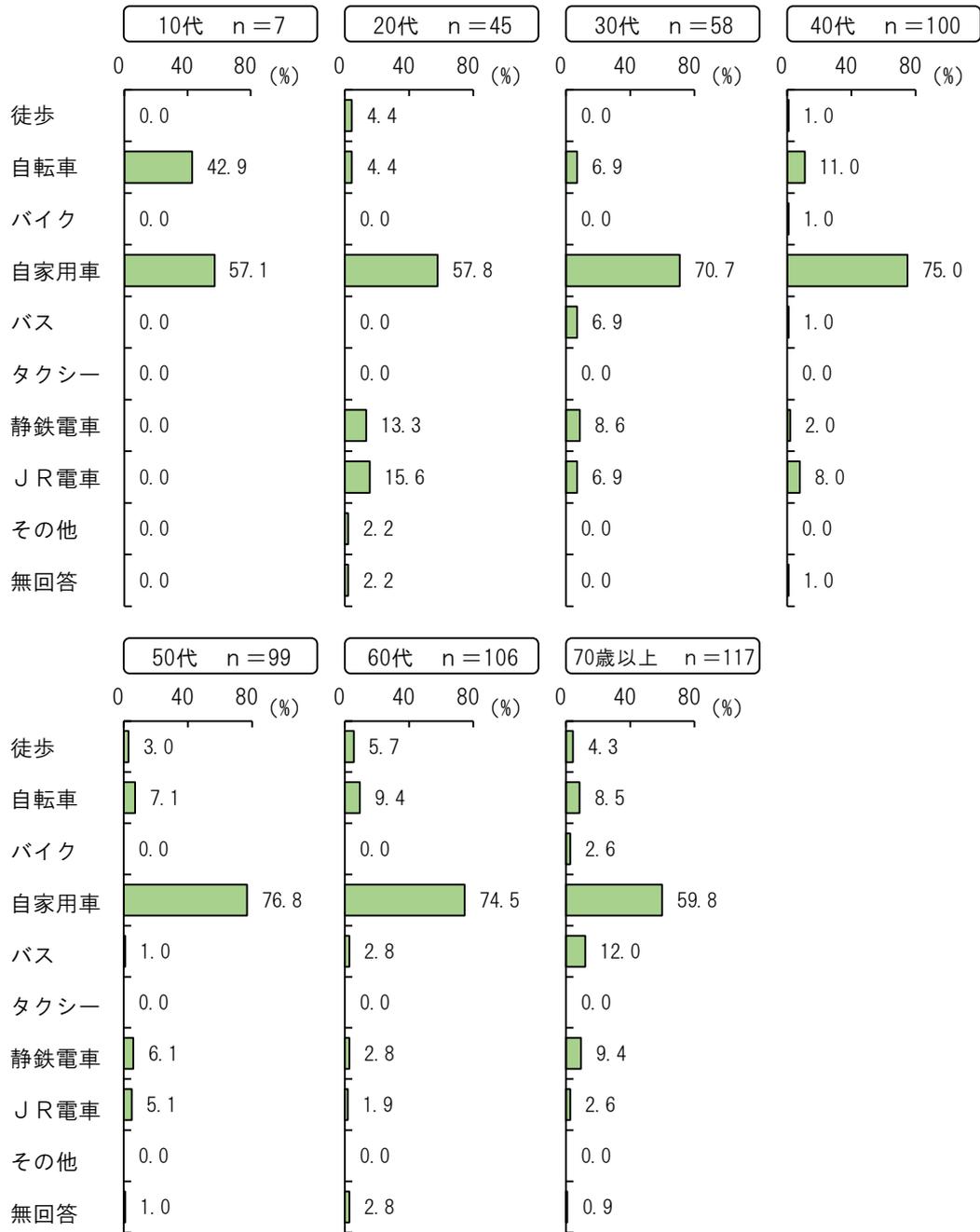
休日に中心市街地へ出かける手段は、清水地区において「自家用車」が69.6%と最も多く、次いで「自転車」が8.8%、「静鉄電車」が6.1%などとなっている。

≪②清水地区≫



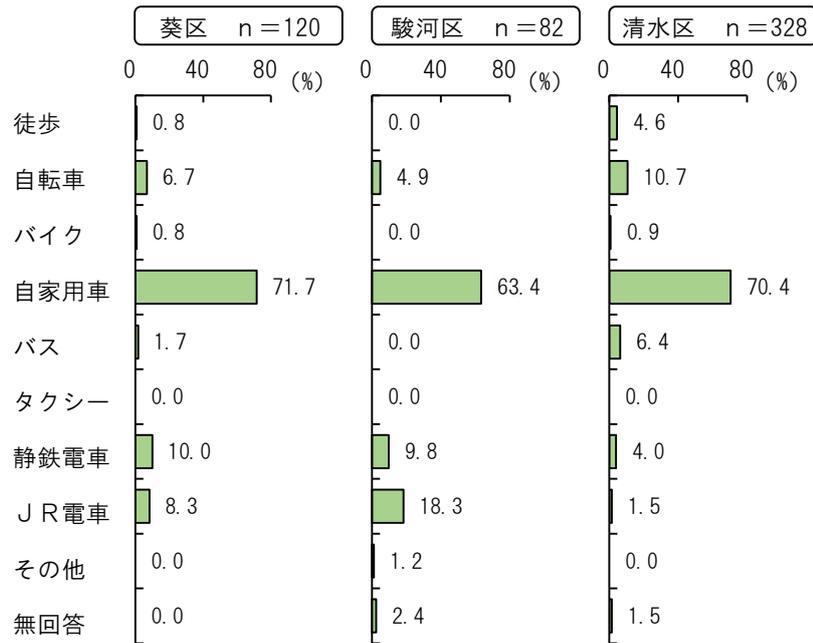
◆性別で見ると、大きな差異はみられない。

【年代別】

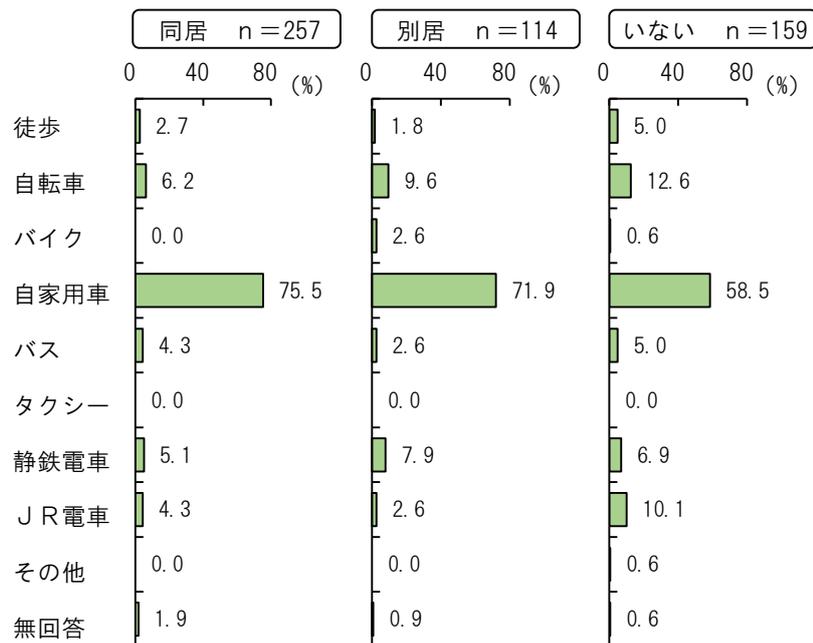


◆年代別で見ると、20代において「JR電車」が15.6%と多くなっている。70歳以上においては「バス」が12.0%と多くなっている。

【行政区別】



【子どもとの同居状況別】



◆行政区別で見ると、駿河区において「J R 電車」が 18.3% と多くなっている。

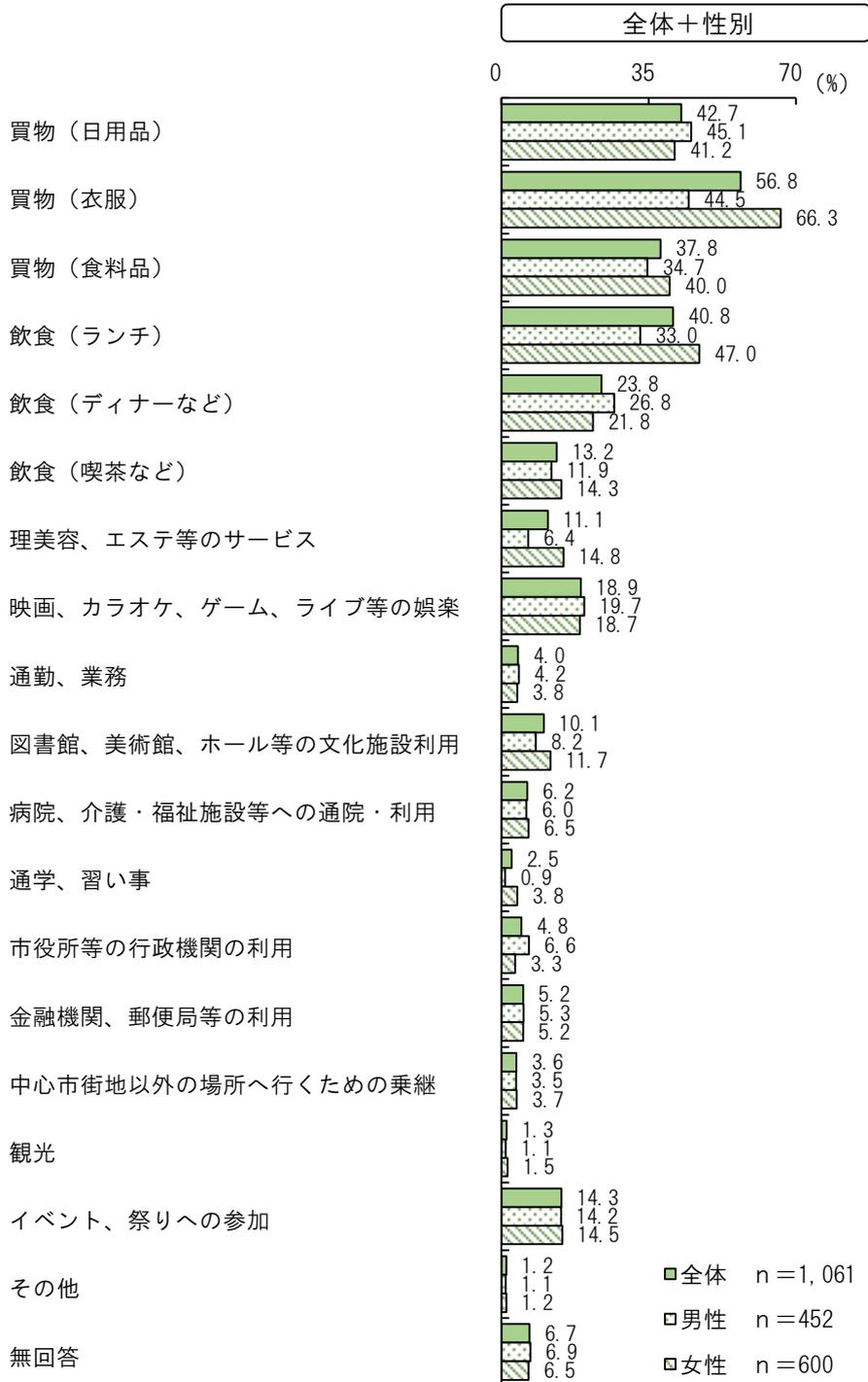
◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいないにおいて「J R 電車」が 10.1% と多くなっている。

問7 あなたは、休日に中心市街地を主にどのような目的で利用することが多いですか。
(回答は地区ごとにくつでも)

◎POINT◎

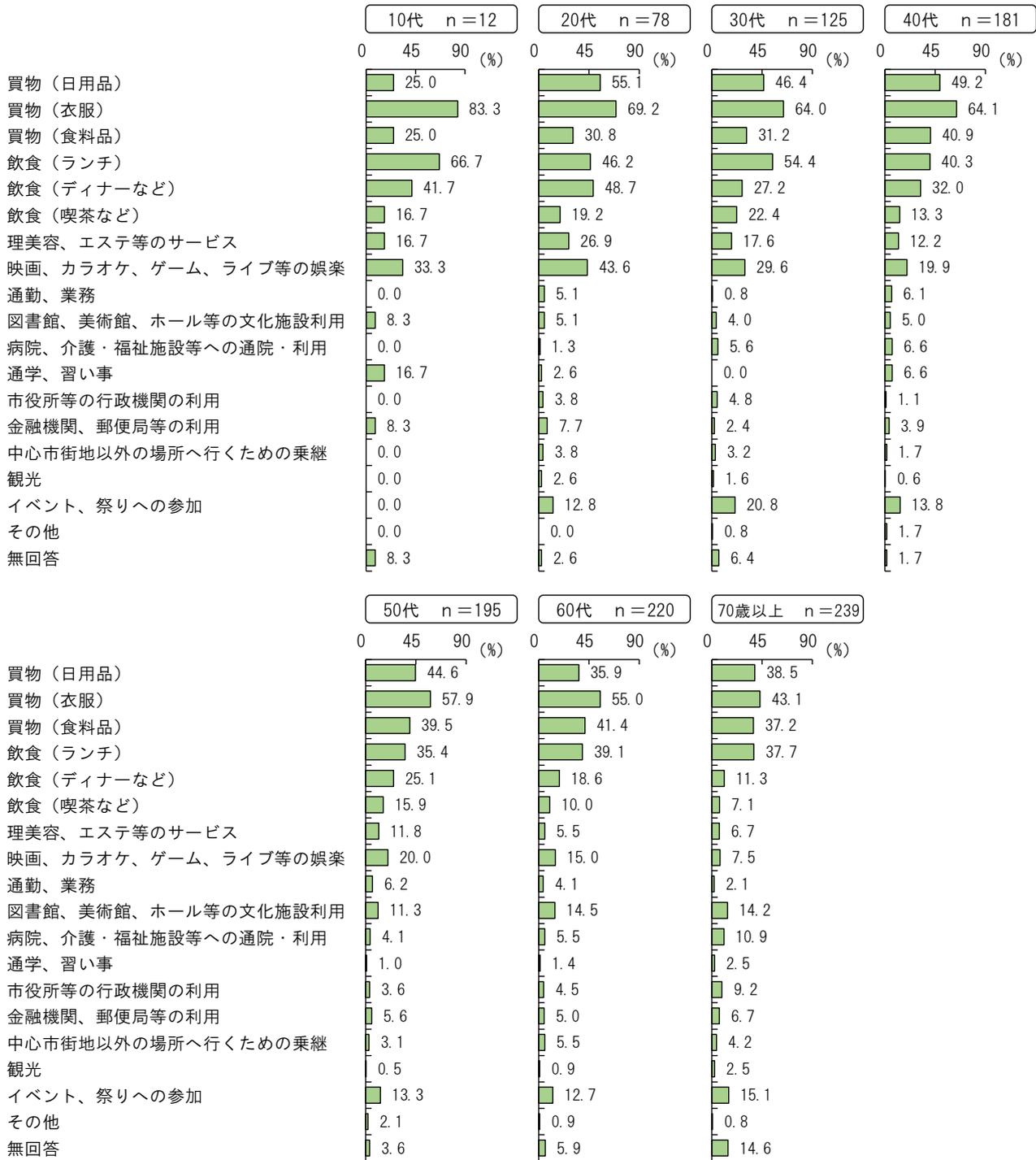
休日に中心市街地を利用する目的は、静岡地区において「買物（衣服）」が56.8%と最も多く、次いで「買物（日用品）」が42.7%、「飲食（ランチ）」が40.8%などとなっている。

《①静岡地区》



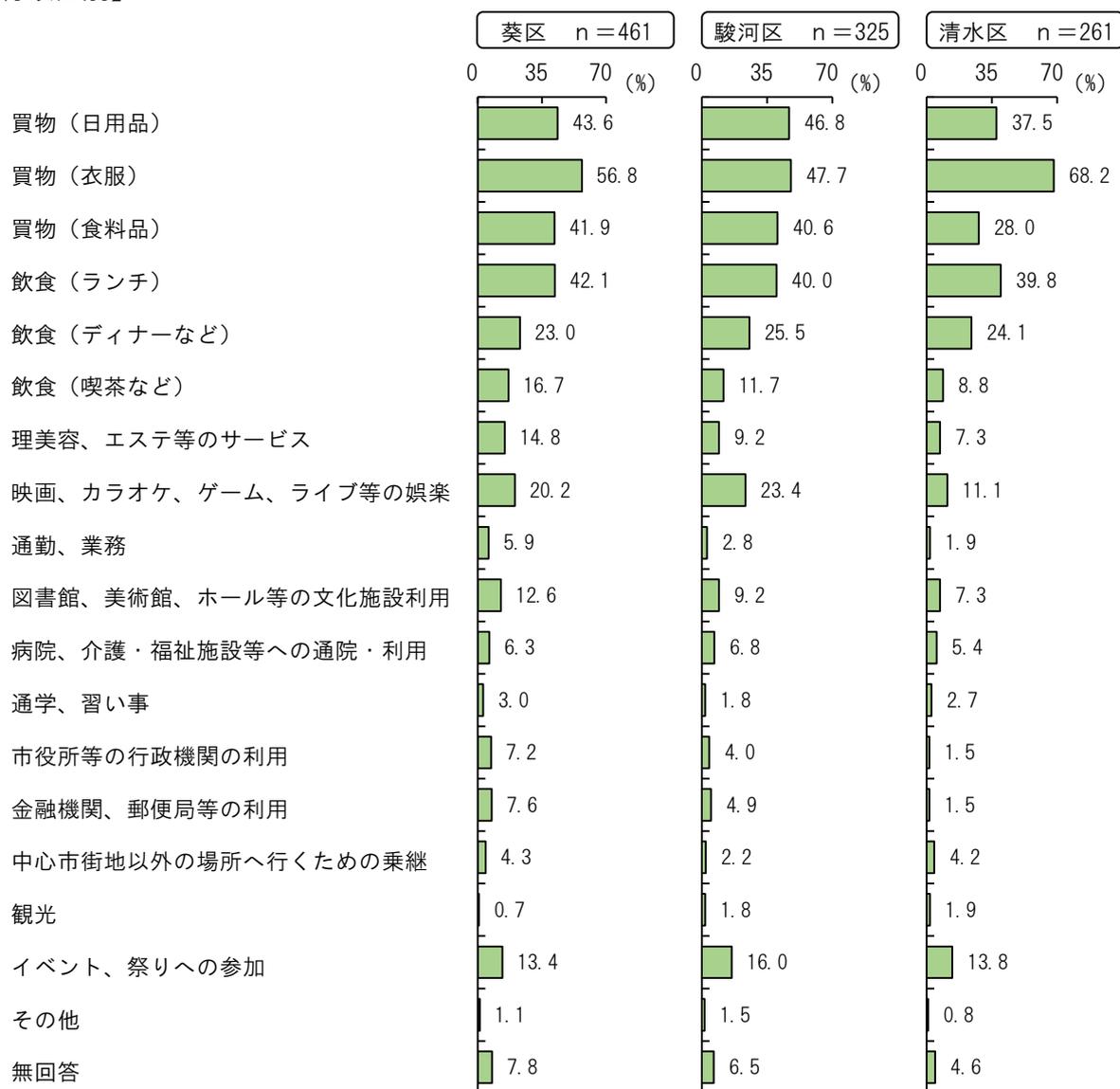
◆性別でみると、男性において「飲食（ディナーなど）」が26.8%と多くなっている。女性においては「買物（衣服）」「買物（食料品）」「飲食（ランチ）」などが多くなっている。

【年代別】



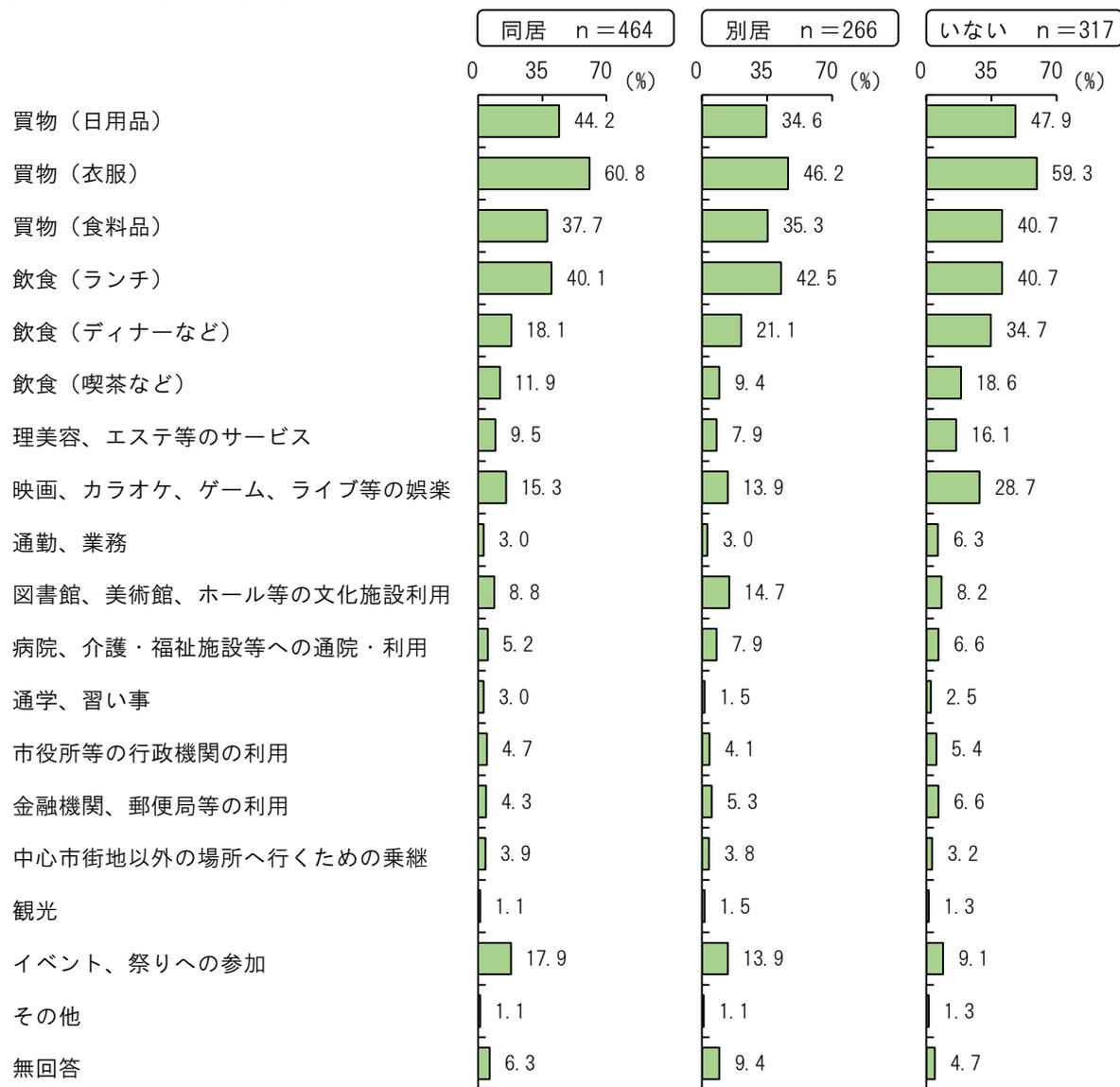
◆年代別で見ると、20代において「買物(日用品)」「飲食(ディナーなど)」「映画、カラオケ、ゲーム、ライブ等の娯楽」などが多くなっている。30代においては「イベント、祭りへの参加」が20.8%と多くなっている。

【行政区別】



◆行政区別でみると、葵区において「飲食（喫茶など）」が16.7%と多くなっている。清水区においては「買物（衣服）」が68.2%と多くなっている。

【子どもとの同居状況別】

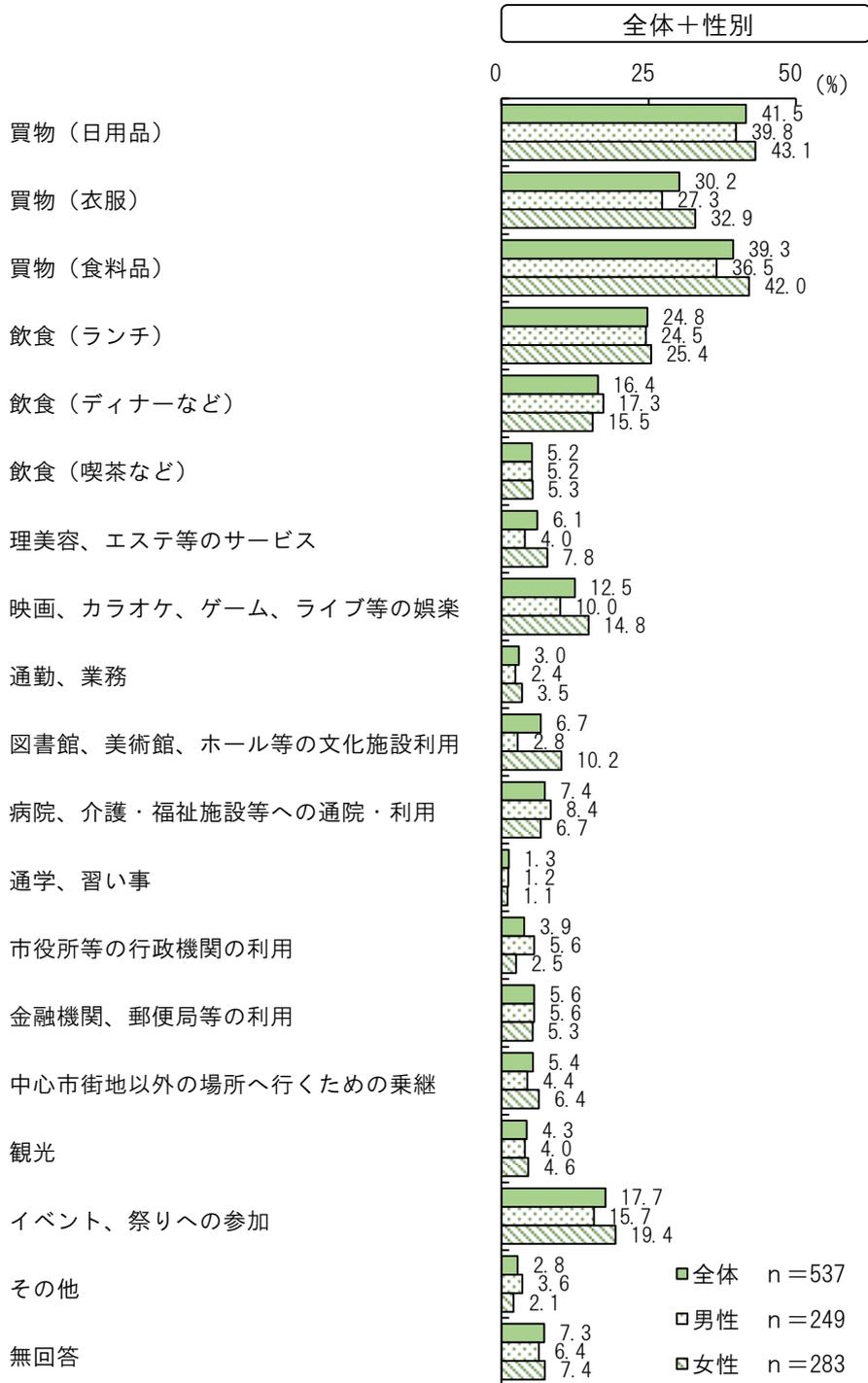


◆子どもとの同居状況別でみると、子どもはいるが別居においては「図書館、美術館、ホール等の文化施設利用」が14.7%と多くなっている。子どもはいないにおいては「飲食（ディナーなど）」「飲食（喫茶など）」「映画、カラオケ、ゲーム、ライブ等の娯楽」などが多くなっている。

◎POINT◎

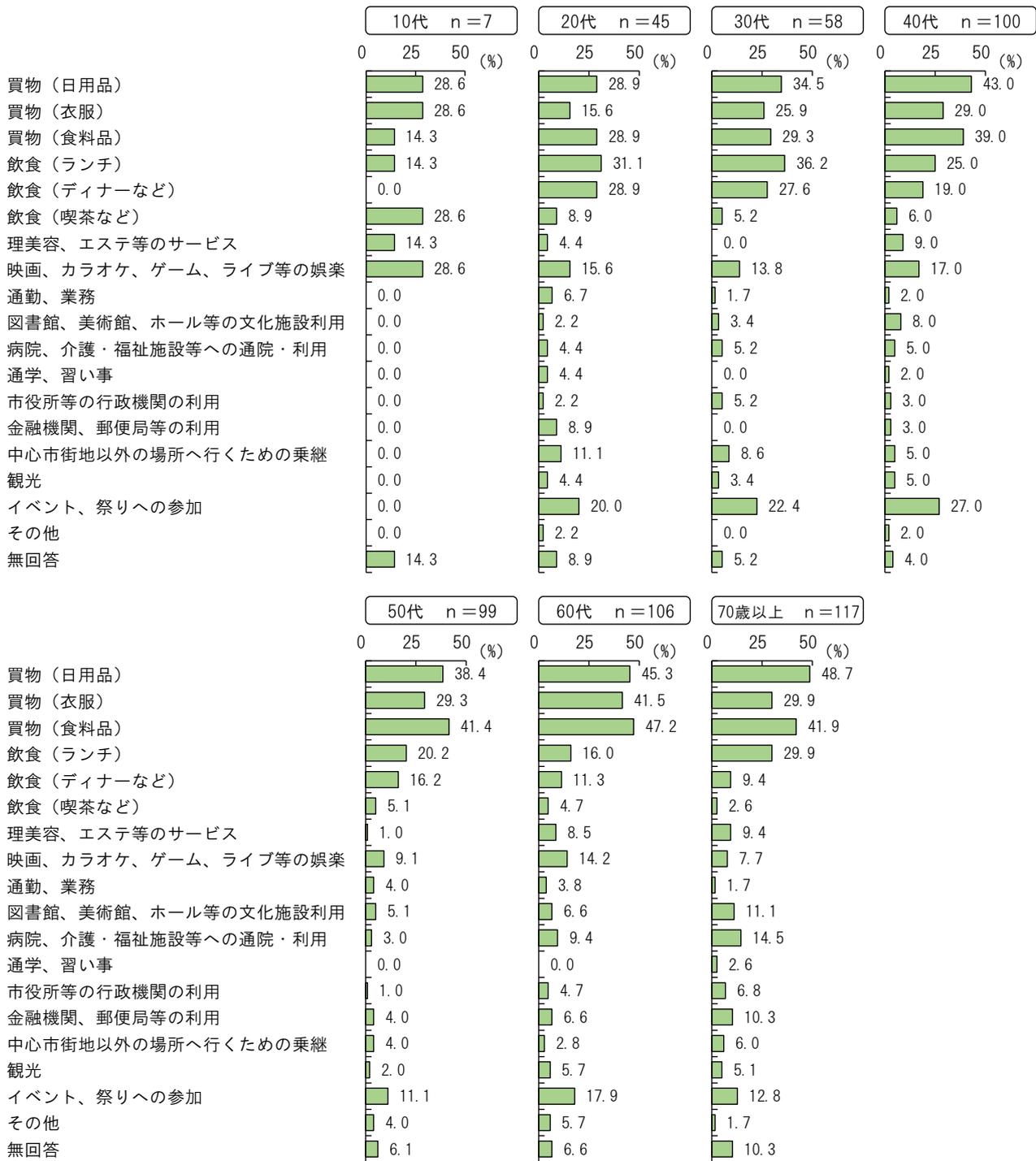
休日に中心市街地を利用する目的は、清水地区において「買物（日用品）」が41.5%と最も多く、次いで「買物（食料品）」が39.3%、「買物（衣服）」が30.2%などとなっている。

≪②清水地区≫



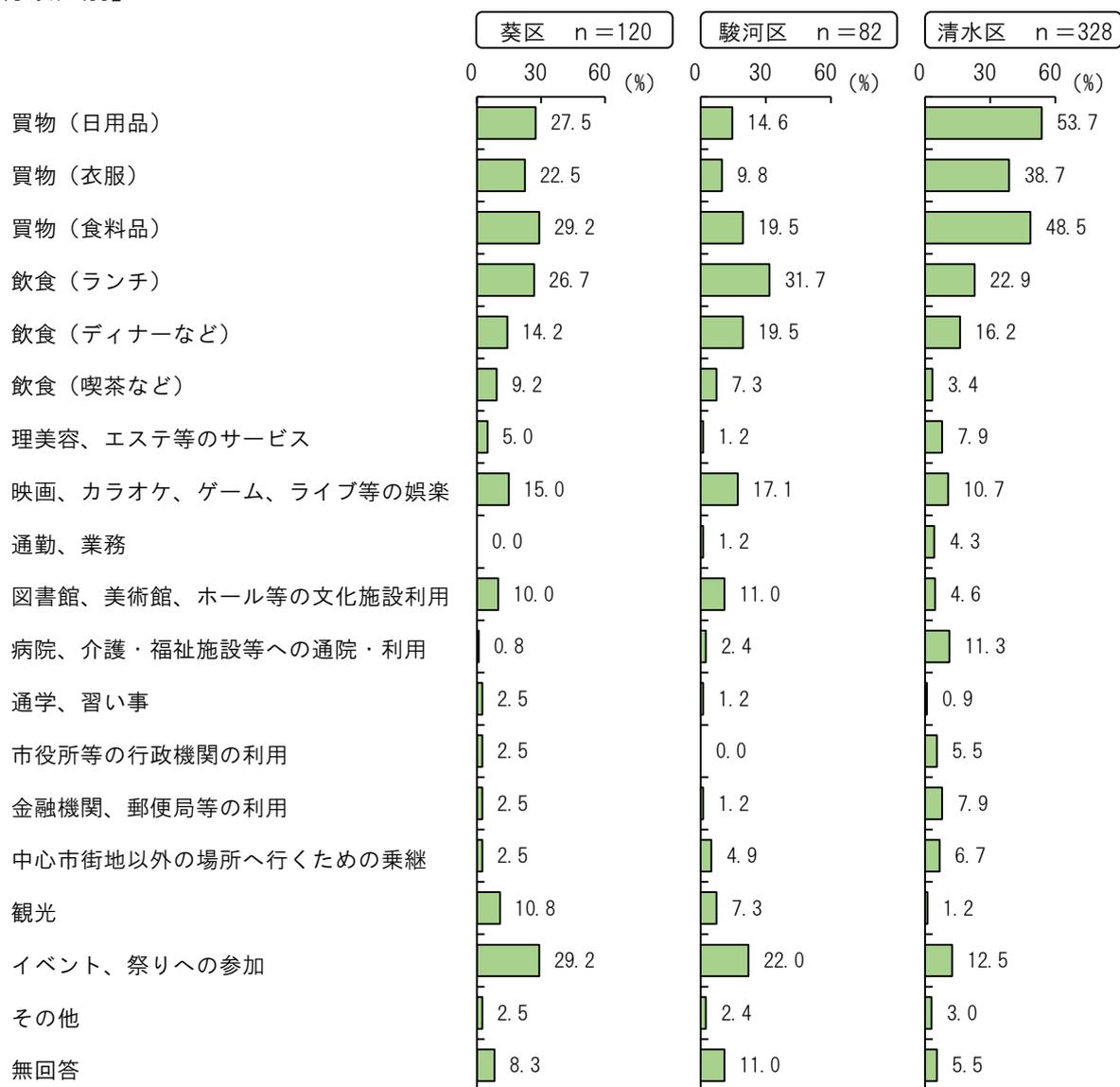
◆性別で見ると、女性において「買物（衣服）」「買物（食料品）」「図書館、美術館、ホール等の文化施設利用」が多くなっている。

【年代別】



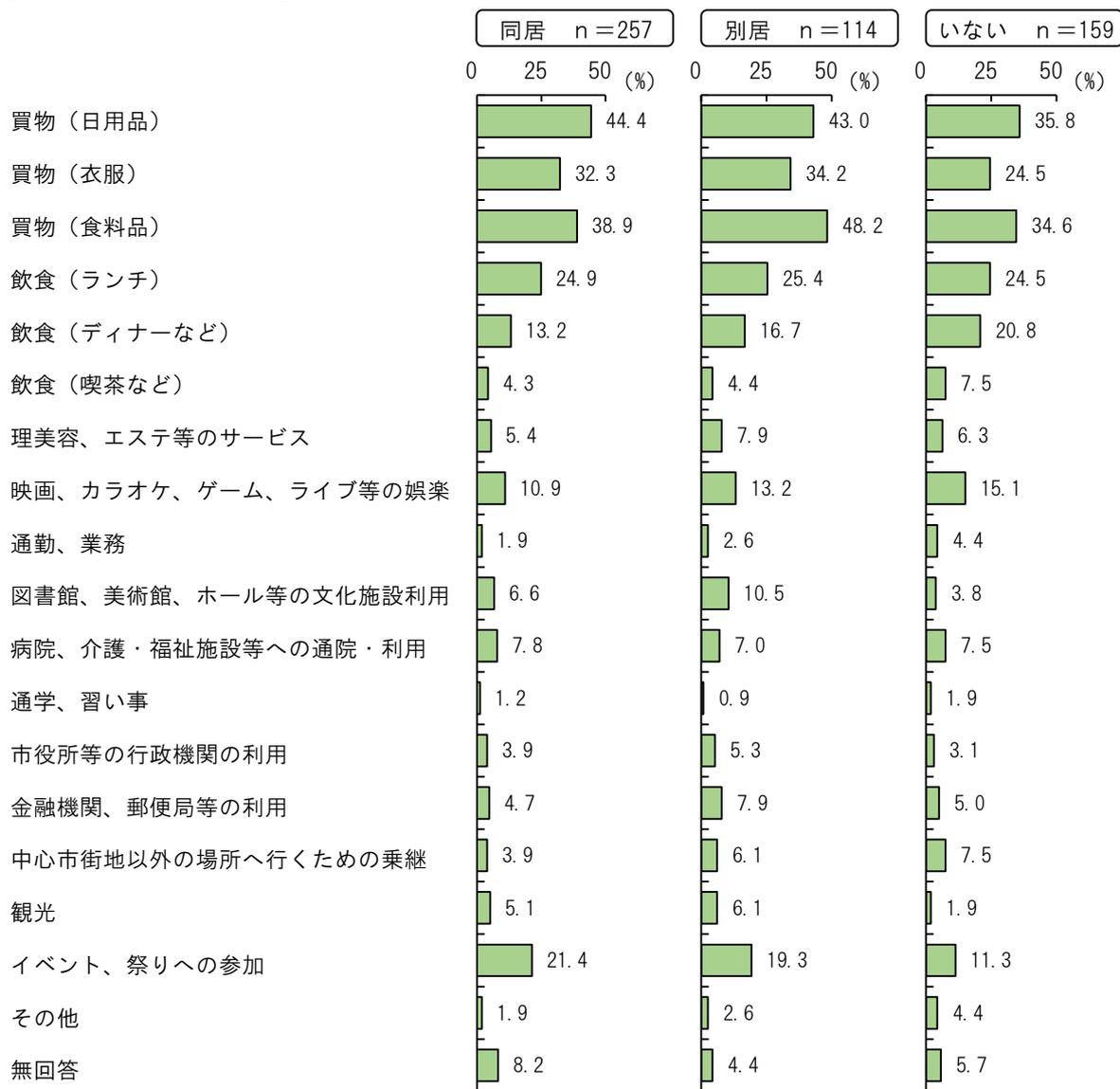
◆年代別でみると、30代において「飲食 (ランチ)」が36.2%と多くなっている。60代においては「買物 (衣服)」「買物 (食料品)」が多くなっている。

【行政区別】



◆行政区別でみると、葵区において「イベント、祭りへの参加」が29.2%と多くなっている。駿河区においては「飲食 (ランチ)」が31.7%と多くなっている。清水区においては「買物 (日用品)」「買物 (衣服)」「買物 (食料品)」などが多くなっている。

【子どもとの同居状況別】



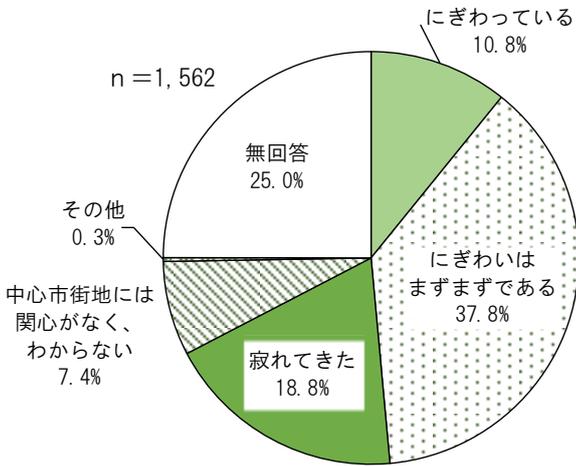
◆子どもとの同居状況別でみると、子どもはいるが別居においては「買物（食料品）」が48.2%と多くなっている。

問8 あなたは、中心市街地について、にぎわっていると思いますか。(回答は地区ごとに1つ)

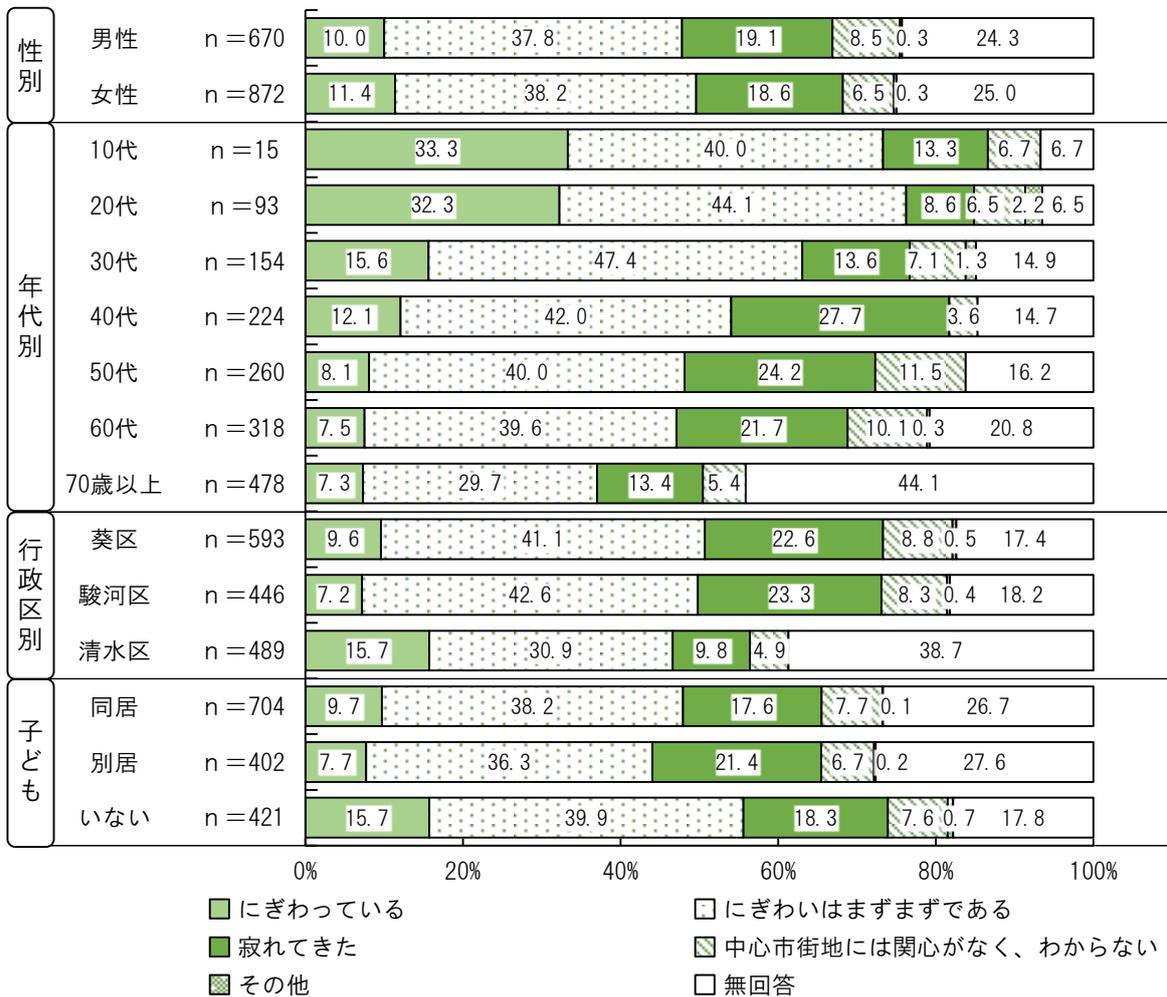
◎POINT◎

中心市街地がにぎわっているかどうかについては、静岡地区において「にぎわいはまずまずである」が37.8%と最も多く、次いで「寂れてきた」が18.8%、「にぎわっている」が10.8%などとなっている。

《①静岡地区》



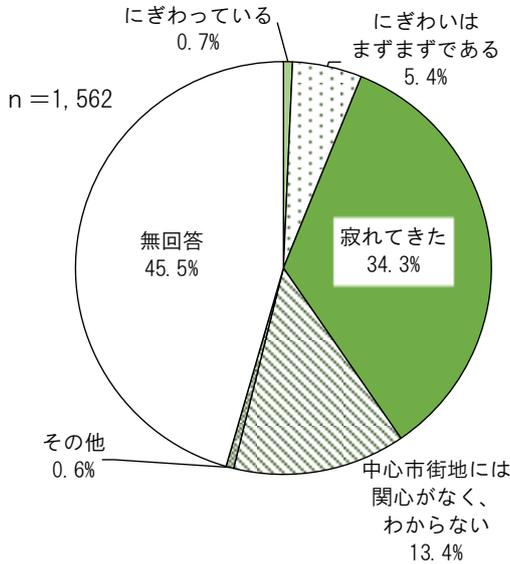
- ◆性別で見ると、大きな差異はみられない。
- ◆年代別で見ると、70歳以上において「にぎわいはまずまずである」が29.7%と少なくなっている。また、年代が上がるごとに「にぎわっている」「にぎわいはまずまずである」が少なくなっている。
- ◆行政区別で見ると、清水区において「にぎわっている」が15.7%と多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別で見ると、子どもはいないにおいて「にぎわっている」が15.7%と多くなっている。



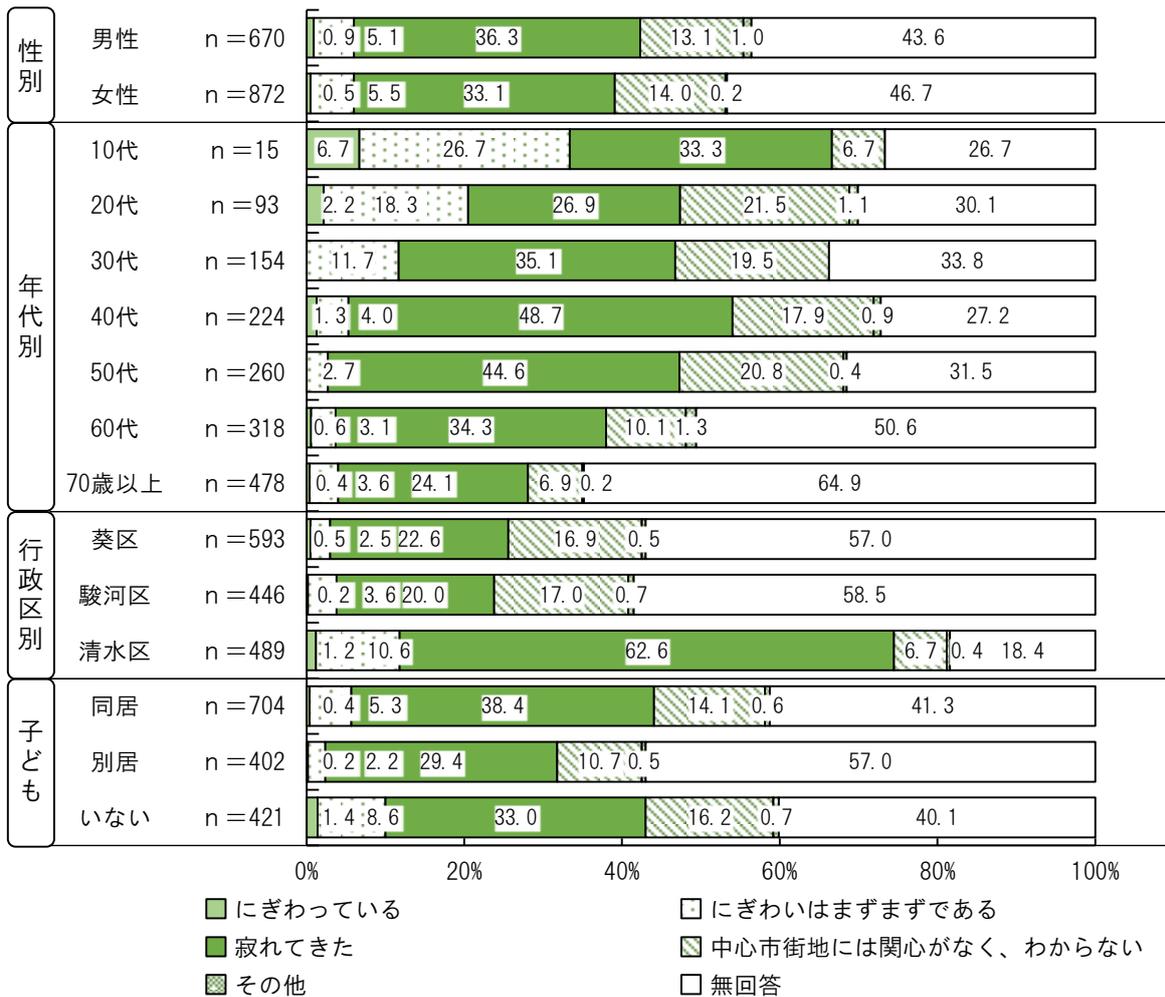
◎POINT◎

中心市街地がにぎわっているかどうかについては、清水地区において「寂れてきた」が34.3%と最も多く、次いで「中心市街地には関心がなく、わからない」が13.4%、「にぎわいはまずまずである」が5.4%などとなっている。

《②清水地区》



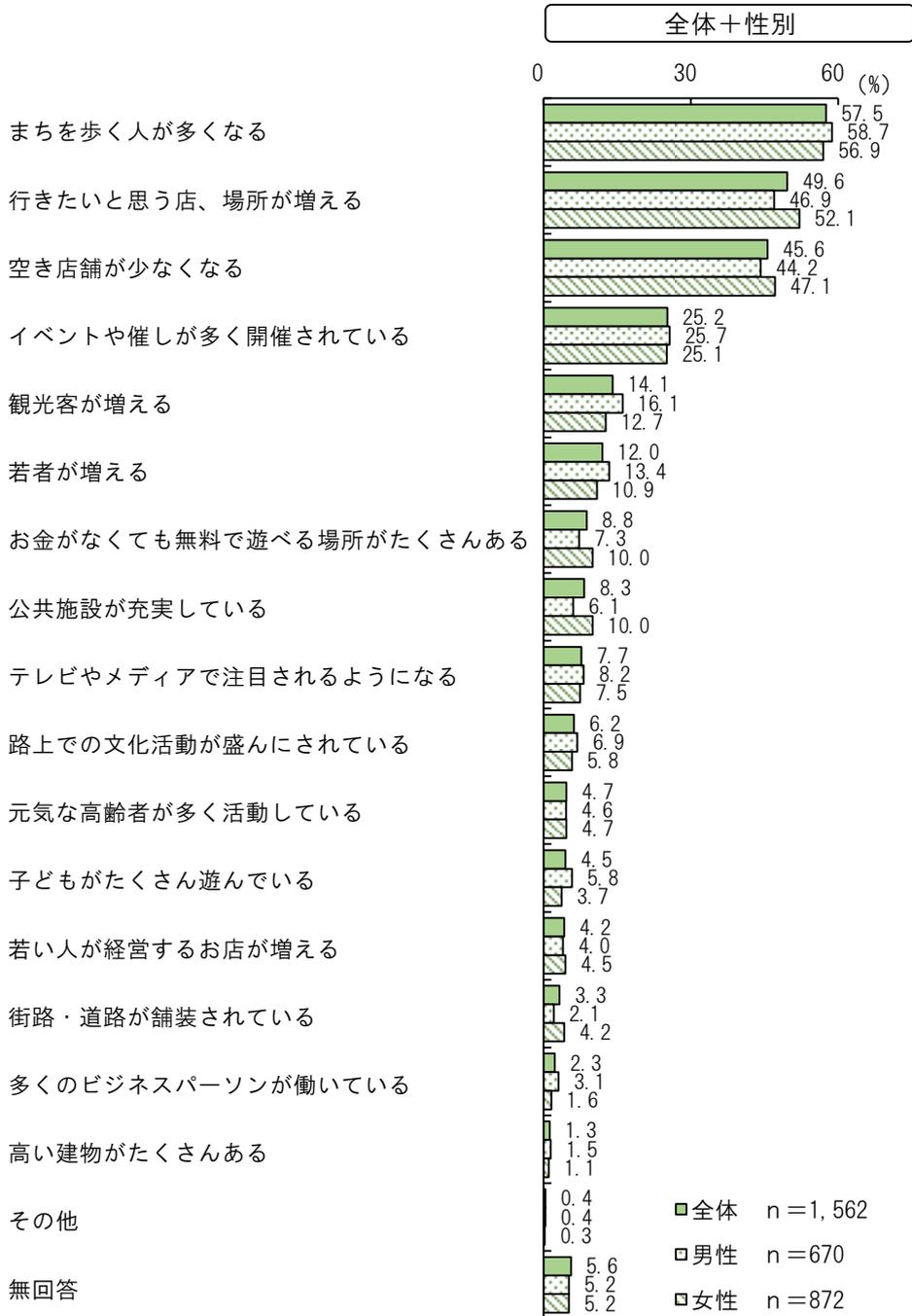
- ◆性別・年代別でみると、大きな差異はみられない。
- ◆行政区別でみると、清水区において「にぎわいはまずまずである」「寂れてきた」が多くなっている。
- ◆子どもとの同居状況別でみると、同居ありにおいて「寂れてきた」が38.4%と多くなっている。



問9 あなたは、まちがどのようになるとにぎわっていると感じますか。(○は3つまで)

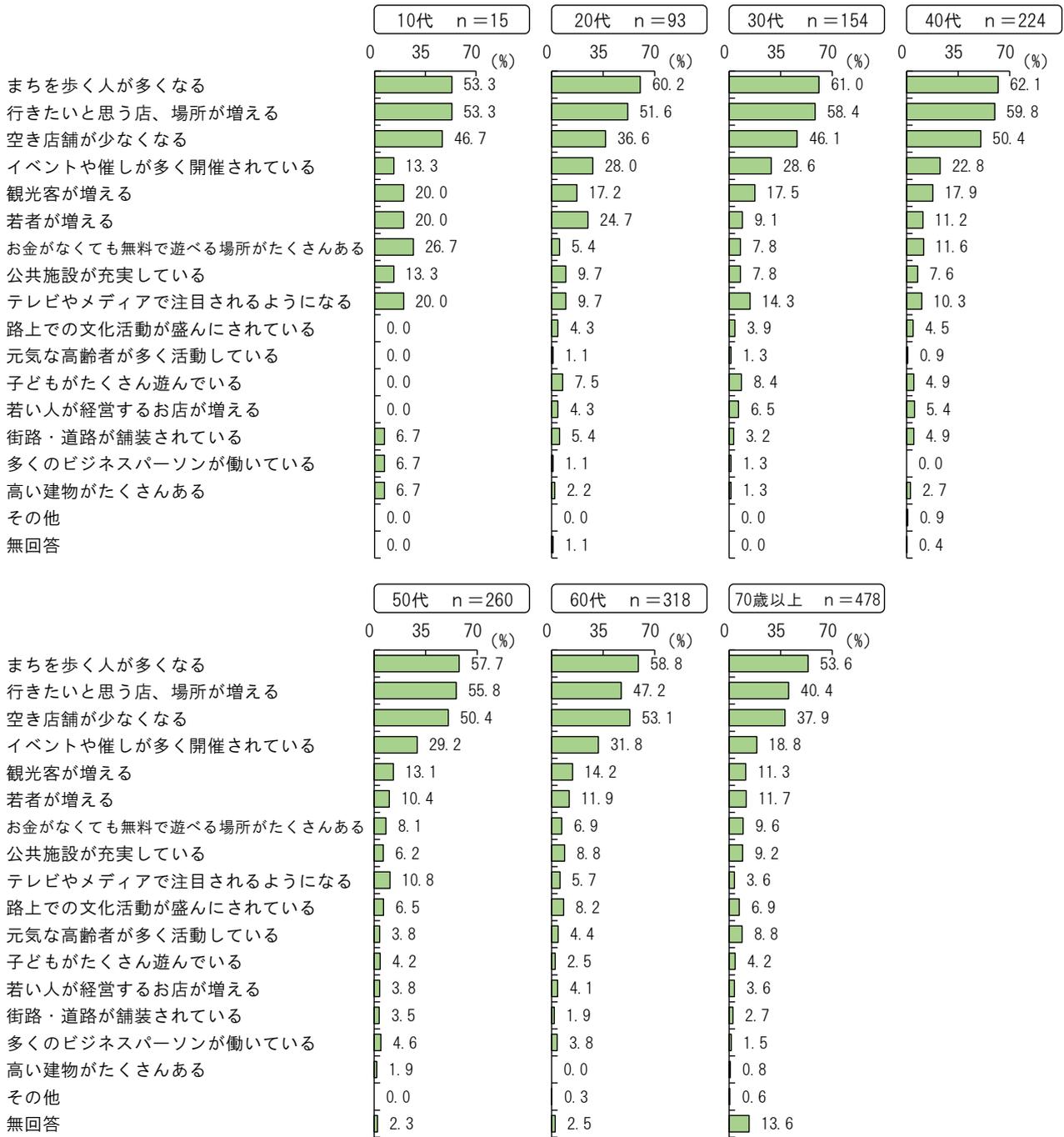
◎POINT◎

まちがにぎわっていると感じる基準は、「まちを歩く人が多くなる」が57.5%と最も多く、次いで「行きたいと思う店、場所が増える」が49.6%、「空き店舗が少なくなる」が45.6%などとなっている。



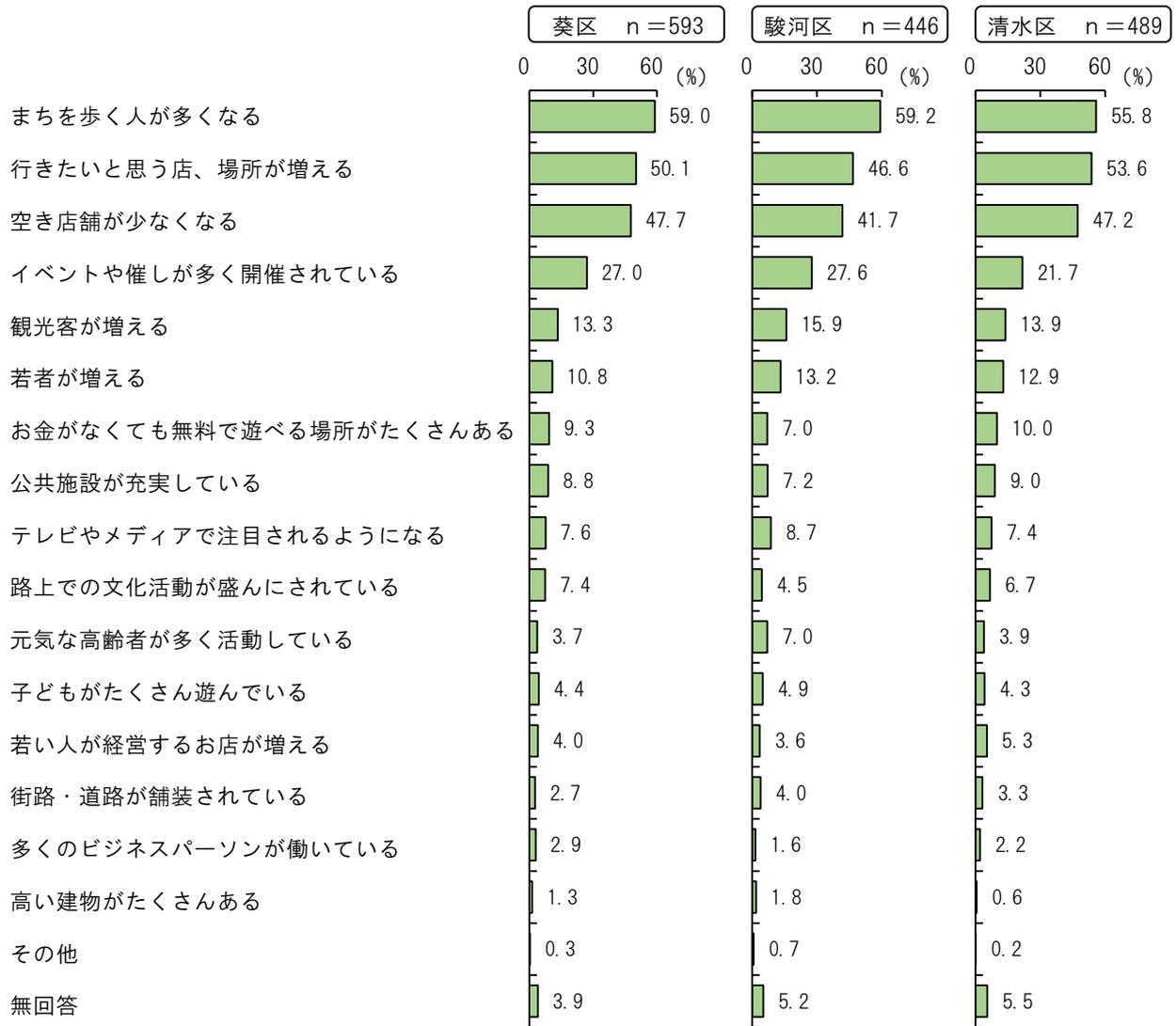
◆性別でみると、女性において「行きたいと思う店、場所が増える」が52.1%と多くなっている。

【年代別】



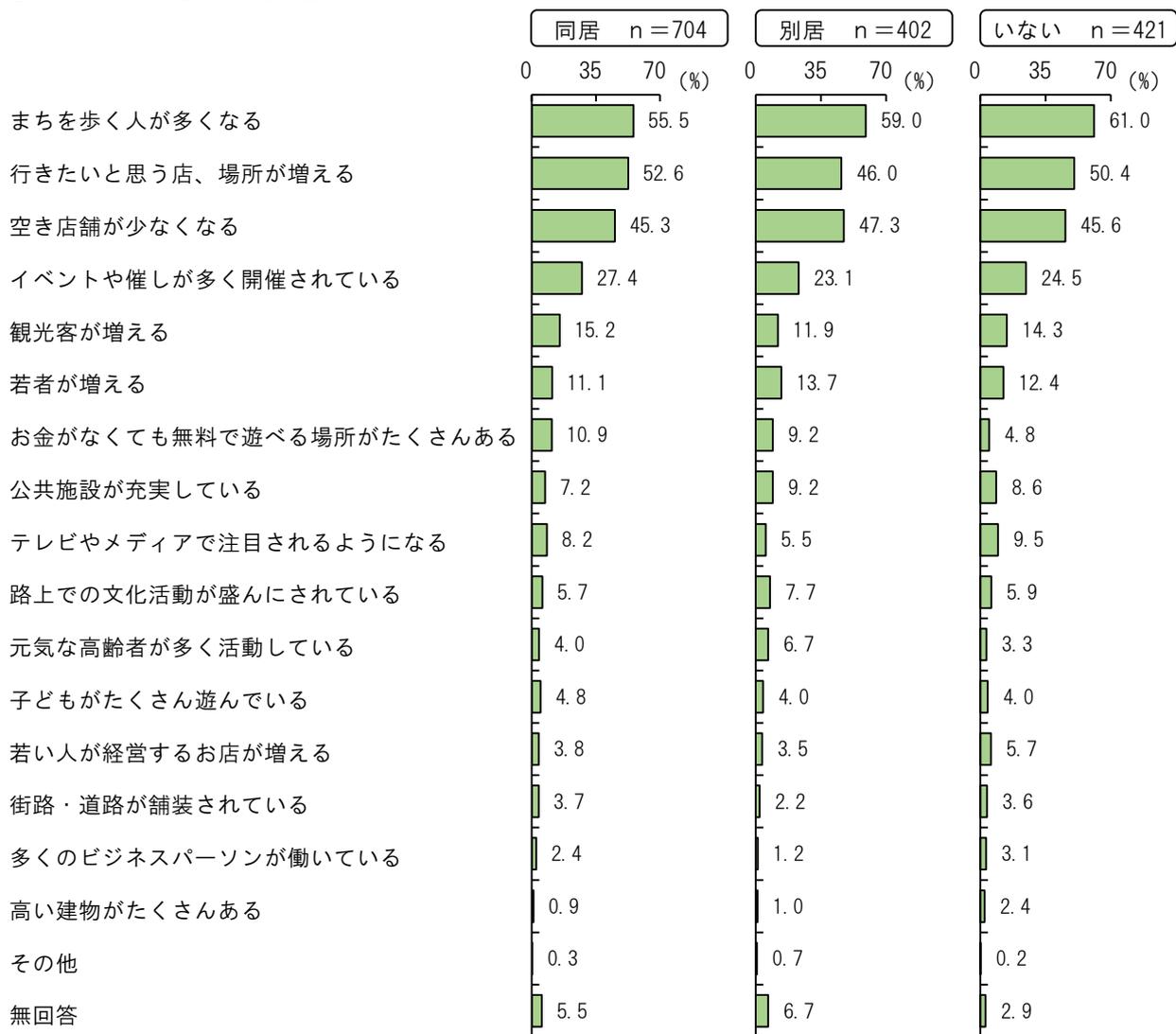
◆年代別でみると、70歳以上において「行きたいと思う店、場所が増える」が40.4%と少なくなっている。

【行政区別】



◆行政区別でみると、駿河区において「空き店舗が少なくなる」が41.7%と少なくなっている。清水区においては「イベントや催しが多く開催されている」が21.7%と少なくなっている。

【子どもとの同居状況別】



◆子どもとの同居状況別でみると、大きな差異はみられない。